

屋神温泉将来構想2027(仮称)素案のパブリックコメン結果  
寄せられた意見等への対応一覧

阿智村  
(株)阿智屋神観光局

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等)	
		A: 主旨を構想に反映(一部反映を含む) B: 主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C: 主旨は既に記載済み D: その他	
1	はじめに 「歩き・味わい・癒される魅力のある空間作り」の視点がよいと思います。	C	平成30年11月の屋神温泉将来構想検討委員会の答申の内容に沿って記載したものであり、その方向性で進めてまいります。
2	1-1 地域経済の振興に大きな貢献を果たしたことは確かですが、出湯により村民の健康や温泉を利用するという心のゆとりの醸成にも役だったのではないのでしょうか。温泉文化を根付かせることが、村民にとっての屋神温泉になるというソフト面も大切に考えていきたいと感じました。	A	村民のための屋神温泉という視点を「1-4」及び「5 視点1まちづくり」に追記しました。 いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)で議論してまいります。
3	1-3 村の観光消費額は、やや上向きにあるのに対して農業産出額は低迷しています。観光産業の発展が必ずしも村の基盤産業である農林業の発展と結びついておらず、「村の循環型経済」が十分に機能していません。 産業発展の地域差もでており、観光産業が人口増に寄与している側面はまだ大きいとは言えず、観光産業が村全体の産業構造の中心に成り得ていません。	C	「5 視点1まちづくり」に「新飲食店(東側ゲートサテライト施設)や「産直市場」の配置、「視点4しくみづくり」に「農観連携による地域食材の安定供給や地産地消のしくみづくり」について記載しており、これらの取組により、農観連携の取組を強化してまいります。
4	1-3 観光消費額だけでなく、投資額(民間の把握が不可であれば行政のみでも)についても記載すべきです。 消費額の大小も重要ですが、費用対効果での判断も必要ではないでしょうか。 経過の中で、変化点があれば、正しく見極めていくことが必要です。	A	現状で投資額を評価できる適切な指標がありませんが、阿智村の観光投資額(決算)を掲載しました。
5	2-2 屋神温泉名を他の観光地に置き換えても通用する分析と思います。 屋神温泉に求められている顧客の価値観・需要・ニーズについて、現旅館の現状等も含めた現状・課題の分析が必要です。	C	いただいた御意見の主旨は、「4-IV」及び「5章」に「前衛的なデータ活用」として記載し、今後取組を進めていくこととしています。
6	2-2 ミスマッチがなぜ起きてしまったのかの分析が欠かせません。 ・屋神温泉の宿泊に魅力がない。経営資源が備わっていない。先行投資ができない事情(融資等)があった。 ・温泉観光地としての魅力、インフラの整備が図られていない。総合的な整備計画が議論されてこなかった。 ・村も多額の費用を要する温泉地の総合的整備に躊躇してきた。	A	御意見の主旨を第3章に追記しました。

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等) A: 主旨を構想に反映(一部反映を含む) B: 主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C: 主旨は既に記載済み D: その他	
7	2-2-1 星空観光が宿泊客とりわけ連泊客増加に結びついていません。家族単位や友人グループ旅行者向けの観光地づくりが重要と考えます。	C	御意見の主旨を課題として記載しているところです。
8	2-2-1 団体旅行としての満蒙開拓館見学ツアーは貴重です。修学旅行等を増やせば昼神の宿泊につながります。	A	昼神温泉にとっての満蒙開拓平和記念館の存在については、「2-5-3」に整理し、連携の必要性について記載しているところですが、御意見の主旨をふまえ、「5 視点2 ことづくり」に、「学習旅行の受入促進」について追記しました。
9	2-2-1 会社や労組、生協などの研修会や忘年会などを誘致するには、南信州広域連合が構想するアリーナとの連携も必要です。	B	「5 まちづくり」に「イベントや会議の開催が可能なコンベンション施設の設置」を記載しています。南信州広域連合によるアリーナ構想についても注視しながら、今後設置することとしている昼神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論に反映してまいります。
10	2-2-1 団体客を前提とするのではなく、個人客の受け入れを重視の視点がよいと思います。※個人客の嗜好と阿智村の供給源の発掘と分析の推進が必要。	C	旅行スタイルの変化に確実に対応していくことが必要と考えます。それに対応していくための、各種分析による戦略の展開について「5-V」に記載しているところです。
11	2-2-3 「多様な体験型観光」を提供する視点が重要です。 ※地域の自然里山、生活・暮らし・歴史・文化そのものが価値ある体験内容(観光のための作り物でない本物の生活・自然)「持続可能な社会の実現……ユニバーサルデザイン……」の視点が必要です。 ※〈例〉阿智校生のバリアフリーへの取り組みなどは、障害者・高齢者に対する昼神温泉の新しくかつ重要な可能性を示してくれました。 このような姿勢、は温泉として高い評価を受けると思います。	C	御意見の主旨の具体策について「5-視点2 ことづくり・視点3 ひとづくり・SDGsの推進」に記載しているところです。
12	2-2-3 満蒙開拓記念館は、世界基準の阿智村マインドとして、全国・全世界に発信すべき価値です。世界平和を希求する村民と研修する施設とのコラボレーションは温泉の価値やSDGsねらいとも重なります。「修学旅行や各種団体の研修などでの利用」が期待されます。	A	昼神温泉にとっての満蒙開拓平和記念館の存在については、「2-5-3」に整理し、連携の必要性について記載しているところですが、御意見の主旨をふまえ、「5 視点2 ことづくり」に、「学習旅行の受入促進」について追記しました。

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等) A: 主旨を構想に反映(一部反映を含む) B: 主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C: 主旨は既に記載済み D: その他	
13	2-2-5 車を使用しない傾向は、特に都市部からの旅行者に多いと思います。都市では、早くて安い公共交通が発達しており、移動が遅くて税金、整備費用、車庫代など払ってまで所有することは、意味のないことが理解できます。免許すら取得しない傾向もあります。都会の若者は多くがネットで予約が入り、交通手段の入力項目では、電車、バスの入力がかかなりの割合を占めています。阿智村の中の移動手段がほぼ無い現状を知っている私達は、車で来た方がより自由で利便が良いことを知っています。	C	御意見の主旨を記載しているところです。また、これを補完する方向性として、「4-I」及び「5-視点1」に「リニア駅からの二次・三次交通の確保、交通ネットワークの構築」を記載しているところです。
14	2-4 提示された経営危機について、当事者の皆さんはどれだけ認識があるでしょうか。「負のスパイラル」の真っ直中にいると経営者、行政が理解しているかがとても重要であると思います。これが出来ていないと村民はいつまでも他人事で関心を示さず、税金を使うのに反対するでしょう。	D	本構想の主旨を広く周知することで、村民の共通認識を図っていくことが重要と考えます。策定後には、シンポジウム等を開催していく予定としています。
15	2-4-3 観光客が減少する冬期について、周辺村を含めた従来のスキー観光は地球温暖化もあり大きな飛躍は期待できません。それに代わる冬期イベントの充実も求められますが、大きくは期待できません。	B	「5 視点2ことづくり」に「繁忙期と閑散期のギャップを埋めるコンテンツの検討」として記載しています。御意見の主旨を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論に反映してまいります。
16	2-4-3 冬期は村民(さらには飯伊住民)が気楽に安価に利用できる環境・企画を充実させたらどうでしょうか。	B	「5 視点2ことづくり」に「繁忙期と閑散期のギャップを埋めるコンテンツの検討」として記載しています。御意見の主旨を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論に反映してまいります。
17	2-4-3 冬期の村民水中運動会、通年の体育系サークルの水中体力づくり、健康増進の水中リハなど、温泉プールの更なる活用を考える必要があります。	B	「5 視点3ことづくり」に繁忙期と閑散期のギャップを埋めるコンテンツの検討」として記載しています。なお、プールのあり方については「5 視点1まちづくり」に記載したとおり、村民需要を踏まえ、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等) A: 主旨を構想に反映(一部反映を含む) B: 主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C: 主旨は既に記載済み D: その他	
18	<p>負のスパイラルは決して誇張ではなく、旅館経営者・行政・議会・金融機関等関係者の中での共有し、どのように対処するかが重要と思います。</p> <p>1 負のスパイラルからの脱出は困難。観光温泉地としての開発には見切りをつけ、村民福祉を主体とした温泉保養健康型の充実を図る。</p> <p>2 現状で残ることのできる旅館や、新たな経営者(全国チェーン店)等により縮小もやむを得ない。</p> <p>3 現旅館経営者を主体とした、充実した観光温泉地として再生させる。等の選択肢が考えられます。</p>	B	<p>いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている昼神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。</p>
19	<p>3-1 3-2</p> <p>リニアは千載一遇のチャンスと同時に、大きなリスクが伴います。これまで昼神温泉が中京圏のお客様により賑わっていましたが、関東圏から中京圏がリニア新幹線で一つの圏内でつながり、地元住民も、関東圏や中京圏に簡単に宴会や旅行に行くことができるようになります。中京圏のお客様にとっては、日光あたりまでが旅行圏内になります。すなわち、日光鬼怒川温泉や那須塩原温泉、石和温泉、湯村温泉、下部温泉、駒ヶ根温泉、下呂温泉の誘客に負けないような温泉街作りが求められます。</p>	A	<p>御指摘の主旨を踏まえ、「3-2」に追記しました。</p>
20	<p>3-3</p> <p>「選ばれる存在」に関わる「こと・体験重視の個人旅行」の視点がよいと思います。これらの実現には、村全体の自然・文化・歴史・暮らし等の参画が必要です。阿智村全村博物館構想の中に魅力のある体験活動を発掘し、温泉と全村博物館と各自治会が繋がり体験(こと)を豊かにコーディネートすることが、村全体の活性化にも繋がります。</p>	C	<p>いただいた御意見の具体策について「5視点2ことづくり」に記載しているところです。</p>
21	<p>3-5</p> <p>全国の直売所や道の駅が抱える課題は、商品・特産物に魅力がないことです。季節によって品切れを起こしたり、スーパーと変わらずどこでも同じものが並んでいたり、B級品ばかりが並んでいたりです。農産物の集出荷直売施設は、温泉街にとって喜ばしい施設ではありますが、その生産体制・供給体制の10年後、20年後の見通しはあるのでしょうか。新鮮で安く、安定的に生産供給され、温泉街もその農産物を使ってメニュー化していく体制づくりをがなければ厳しいと思います。生産体制や供給体制の7年後10年後の見通し(生産する人、生産する産物、運ぶ人)と年間出荷計画の検討が必要です。</p>	C	<p>御指摘は重要な視点です。施設だけ整えても、商品の供給体制が整わなければ意味がありません。村内産農産物等を、年間を通じ継続的に供給できる体制が必要となるほか、これら農産物を味わえる食の提供もセットで計画していくことが求められ、その主旨を「5-視点3ことづくり、視点4しくみづくり」に記載しています。</p>

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等)	
		A: 主旨を構想に反映(一部反映を含む) B: 主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C: 主旨は既に記載済み D: その他	
22	3 検討委員会答申書 働き暮らす人々が満足できる地「住んでよし、訪れてよしの地」の視点が良いと思います。温泉の発展は、観光者との関係だけでなく、SDGsの視点からも村民の満足と繋がりを不可欠と考えて進めたいものです。	C	本構想の策定にあたっては、屋神温泉将来構想検討委員会の答申の内容を基本としたほか、新たな視点としてSDGsの推進を掲げているところです。
23	3 検討委員会答申書 「村内公共交通のハブ化」の視点がよいと思います。村の価値あるひと・こと・ものとの繋がりを効果的にすることで、温泉の宿泊客の豊かな体験をサポートし、コーディネートします。観光のプラットフォームの場としての機能も有するものです。	C	本構想の策定にあたっては、屋神温泉将来構想検討委員会の答申の内容を基本とし、交通のハブ化(ネットワークの構築)については、「4-I」、「5 視点1まっつくり」に具体策を記載しているところです。
24	3 検討委員会答申書 都市部が通勤圏内になることで、地元労働者の流出が懸念されます。労働者の確保がより一層困難な状況になり、低賃金に支えられていた屋神温泉は、高賃金雇用へと徐々にシフトしていくことが予想されます。旅館経営・飲食店経営にとっては、ロボット化・省人化することが難しい業種ですので、温泉郷として従業員を確保していく施策が必要です。	A	人材の確保と育成は屋神温泉の将来にとって重要な課題です。御意見の主旨を踏まえ、「5-視点4しくみづくり」に追記しました。
25	3 検討委員会答申書 建物の整備には、周辺の自然環境に合わせ・・・とありますが、現行の温泉郷をみると、建物の色調はパステルカラー(淡い、ピンク・オレンジ・グリーンなど)の温泉施設が並び、バスも派手な旅館バスが往来しています。コンビニエンスストアや看板もあります。景観条例を制定しなければ、統一した和の基調は図れません。色、樹木、車、店舗、看板など景観条例制定の一言を入れることを要望します。	B	景観への配慮については「5 視点1まちづくり」に記載し、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)で、いただいた御意見を参考に議論を進めてまいります。
26	3 検討委員会答申書 和を基調とした環境をテーマとした温泉地づくり、和の情緒豊かな温泉街といいながら、一方で、後半には「コワーキングスペース」や「コンベンションホール」、「セントラルキッチン」など、ビジネス的でカタカナの近代的な設備を求めています。また、先進的なエコの車やSDGsなど、調和が難しい課題を自ら作っているように思います。理想とする観光客のターゲットが定まっていないように感じてしまいます。	D	「和」が、御指摘のカタカナ用語やSDGs等の方向性と必ずしも相反するものではなく、調和は可能であると考えます。ターゲットについては、本構想では、広く世界から選んでもらうことを目指しており、そのためには、総論として、多様な価値観に柔軟に対応していくことが重要と考えています。

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等)	
		A: 主旨を構想に反映(一部反映を含む) B: 主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C: 主旨は既に記載済み D: その他	
27	3 検討委員会答申書 少子高齢化の人口動態の中では、おのずとマイカー需要は少なくなっていくと見られます。花桃の時期だけ渋滞する昼神温泉の状況下で、駐車場を有料化することには反対です。花桃の時期以外は無料を続けることで、マイカーによる来訪を促し、相対的に旅館のバス送迎を減らすことが重要と考えられます。 また、その収益が観光局等の予算に組み込まれるとすると、「マイカー来場者に関する整備」の財源として活用されることが不明瞭となります。	B	駐車場を含めた温泉郷の中心部の村所有施設等の再整備の方向性について、今後設置することとしている昼神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてることとしており、運用方法についても、いただいた御意見を参考に検討してまいります。
28	3 検討委員会答申書 女性目線を意識したまちづくりには賛成ですが、漠然とした「好奇心」「美と健康」「食」「情緒的な感覚」では、全く記載していないのと同じです。女性の好奇心を満たすための施策は何なのか、女性の求める「美と健康」「食」「情緒的な感覚」とは何なのかを記載し、温泉街としてのベクトルを合わせてから、温泉街づくりや景観作づくり、コンテンツづくりに挑むべきです(例: 美と健康を意識した座禅によるこころの調和、薬膳料理・ダイエット料理の開発など)。	B	対応策として、具体的施策まで踏み込めていないものがあることは御指摘のとおりです。また、「おわりに」で触れているとおり、本構想に記載されたことが全てだと考えてはいません。現時点での認識不足や足りない施策もあると思います。 本構想をたたき台として、今後、関係者の参画により設置することとしている昼神温泉将来構想推進委員会(仮称)による具体策の議論が不可欠と考えています。
29	3 検討委員会答申書 「専門知識を有する人の協力」とありますが、本来のまちづくり、温泉街づくりは「自分たちの知恵と汗」につきます。高額なコンサルタント料や給与で委嘱したところで、「政策は自らで考えて下さい」になることが懸念されます。 まずは、「専門知識を有する人」は具体的にどのような人を指しているのか。また、予算を含めた事業執行権がプロジェクトチームにどのように帰属するのか明確にするべきです。	D	昼神温泉将来構想検討委員会における検討当時から、有識者にアドバイスをいただきながら進めてきた経過があります。今後も状況に応じて様々な立場の方々に関わっていただくことは必要と考えます。御指摘にある高額で無意味なコンサル料とならないよう、御意見を踏まえて進めてまいります。
30	3 検討委員会答申書 昼神温泉が今後も発展していくためには、他地域との差別化が重要で、それなくしては集客が望めず、努力や投資が無駄に終わります。 半世紀発展し続けてきた昼神温泉を、30年先、半世紀先の子どもたちに残し、受け継いでいくために、どのように差別化すべきなのかの掘り下げが必要です。 その上で、道路やバスターミナル、賑わう建物などのインフラ整備に取りかかってください。	B	御指摘のとおり「他地域との差別化」は重要な視点であり、本構想においては、「2-5」に昼神温泉の強み、「第3章」に今後訪れるリニアの優位性や懸念事項を踏まえ、「5章」で、これらを踏まえた施策展開について記載しています。 いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている昼神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
31	4 「世界水準」とは何を指すのでしょうか。	A	観光産業・宿泊業の基本として、国の内外を問わず訪れていただける全ての方々に分け隔て無く、おもてなしの心による精一杯のサービス提供をベースに置くことが基本であり、その上に世界に誇れる観光資源や取組で認知されることが必要だと考えています。その主旨を追記しました。

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等)	
32	4 客の顔が見えません。若い人、老人誰をターゲットとするのでしょうか。	D	必ずしもターゲットを限定するのではなく、多くのニーズに対応するため、データの活用や分析により、それぞれの客体に合わせたサービスや施策を戦略的に展開していくことが必要と考えています。
33	4 環境保全活動に取り組む姿勢には「差別化」として大筋賛成します。しかし、その環境保全活動とは何なのか、どこまでやるのか見えません。 環境保全活動には、公的な予算と莫大な手間、事業者のコスト、規制が必要です。環境保全活動にはコストがかかることを明示し、その財源も記載すべきと考えます。財源なき環境保全活動は、絵に描いた餅です。	D	環境を重視した事業展開にはコストがかかります。それ故に進展しないというのが実態とも言えます。 そのため、ここでは問題提起に止まり、具体的にこれを実施するところまで、記載できていないのは御指摘のとおりです。なお、本構想では、議論の土台に上がる事業が矮小化されてしまうため、基本的に財源については触れない構成としていますが、環境に関しては御指摘の主旨も踏まえ「5-視点4しくみづくり」で「ふるさと納税・クラウドファンディング等による資金調達」に触れているところです。
34	4-3 今の屋神温泉で働く人々だけでなく、阿智村、南信州全体、民間、行政においても、屋神温泉に対する認識が高いとは言えません。住民一人一人の意識やホスピタリティをどうやって高めていくのか考える必要があります。 文章にするのは簡単ですが、実行は難しく、それが実現できてこそ「世界水準」「世界の先進国」としてアピールできるのではないのでしょうか。	D	本構想の主旨を広く共有し、意識を高揚していくことが必要と考えます。今後も、シンポジウムの開催等を通じ本構想の普及に努めてまいります。
35	5 5つめの視点として「自然づくり」を加えるのはどうでしょうか。 「日本一の田舎」の創造 ・「まち歩き、そぞろ歩きの誘引」を村全体・村周辺に拡大するため、魅力的な自然環境を充実。自然の小動物・植物と触れ合える環境づくり。 ・自然を「守る」から「創る」へシフト。昆虫を捕るなどの「ことづくり」も重視。 ・河川水の浄化、田畑や森林の消毒剤・囊中剤の制限など村全体の徹底した環境対策の実施。 ・水車小屋や囲炉裏屋敷の設置や電線地中化など景観にも配慮。 ・水車による小規模発電など自然エネルギーの開発の推進。30・10運動など食品ロス削減の推進。 ・自然動植物の育成・保全への小中高校生の参加と動植物保護の専門家等の協力。	B	自然や環境の保全については、「2-3-1」、「4-Ⅲ」、「5 視点1まちづくり」、「視点4しくみづくり」のほか、「SDGsの推進」として、課題や具体策として記載しているところです。「自然」を「つくる」という視点については、少し議論が必要と考えており、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論に反映してまいります。

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等) A:主旨を構想に反映(一部反映を含む) B:主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C:主旨は既に記載済み D:その他	
36	5 まちづくり 具体策には優先順序も付けていかなければならぬと思います。まずは民間ではなく行政が行うのですから、インフラストラクチャーの整備を前面に掲げるべきかと思えます。 行政はここまで、ここからは民間活力を利用、民間の役割は商店街の形成など、行政と民間の役割分担を明確化したほうが良いです。	B	インフラの整備はあくまで手段であって、目的は魅力ある温泉郷の創出です。ソフト面を踏まえた上での整備が重要であり、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。役割分担については、6-1で整理しています。
37	5 まちづくり まちづくりに関する提案です。 ・鋼製フェンスでなく木製・石材・樹木を使用。 ・看板も景観に配慮した木製等とし、高さ、大きさ、色の制限。 ・コンクリートの露出、使用は控え、石積みに統一。 ・ホテルの駐車場を昼間は開放。 ・ホテルのロビーではカフェ営業し、庭園などへの出入りを自由化。 ・地域性のある樹木等を植樹。 ・お客様の導線を意識。	B	いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
38	5 まちづくり レストラン・ショップ等に関する提案です。 ・食堂(レストラン)・・・グルメ志向、人気メニューづくり、川魚、そば ・ショップ・・・地ビール、ジュース、ハム、肉、スイーツ、果物等 ・阿智、屋神コレクション(ブランド)づくり	B	いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
39	5 まちづくり 中心部の再整備については、現存の事業者や従業者への対応について具体的にすることが必要です。 鶴巻荘、智里東農事組合、朝市組合、ひるがみ茶屋等の営業への補償を考える必要があります。	B	本構想では、過去の経過を踏まえ、民有地の活用には踏み込まず、原則として村有地と村有施設の再整備に限定した内容としています。まちづくりの具体的な整備計画については、関係者間でこれら施設の具体的な再整備のあり方について、さらに検討を進める必要があると考えており、本構想に示した方向性をたたき台として、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
40	5 まちづくり キオスクの意義と経営内容について、村民が納得できる説明がないと理解が得られないと感じます。 キオスク～もののけ～ひるがみ茶屋～寿楽園を一带として捉えて検討し、朝市は、広場でなく街道とすると、歩く人の楽しみが演出できると思います。 星空一辺倒の視点では、この先何年続くか疑問があります。 現在でも、星空より朝市の方が多く楽しんでもらえ、リピーターが多いことを承知いただきたいです。	B	まちづくりの具体的な整備計画については、街歩きを楽しめる施設の分散配置や温泉郷中心部に賑わいを創出することが重要と考えます。本構想に示した方向性をたたき台として、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等)	
		A: 主旨を構想に反映(一部反映を含む) B: 主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C: 主旨は既に記載済み D: その他	
41	5 まちづくり 屋神温泉全体が良い方向になるためには、もっと規模を大きくしないと駄目だと思います。	B	本構想では、過去の経過を踏まえ、民有地の活用には踏み込まず、原則として村有地と村有施設の再整備に限定した内容としています。まちづくりの具体的な整備計画については、関係者間でこれら施設の具体的な再整備のあり方について、さらに検討を進める必要があると考えており、本構想に示した方向性をたたき台として、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
42	5 まちづくり コワーキングスペースは、観光客が仕事するスペースですか。 はやりに乗っかるのは面白いですが、ビジネスマンが屋神に来て、宿に入らず仕事するイメージが付きません。せいぜい喫茶店で待ち時間にノートパソコンで仕事するぐらいでしょうか。誰が屋神に来てコワーキングスペースを利用するのかを示す必要性を感じます。 有料ですか無料ですか。結局ムダな投資・スペースに終わらないでしょうか。	D	一定期間、屋神温泉に滞在しながらテレワークをおこなう、ワーケーションやリゾートワークの需要を取り込むものです。 一案として、各旅館ではなく共用スペースとして整備し、有料で運用していくことが想定されます。コロナウイルスの感染拡大により、テレワークの需要は着実に拡大すると考えます。
43	5 まちづくり 観光局の事務所機能が中心に必要な理由は何ですか。 役割としては、ソフト事業の展開、コンテンツ・サービスの企画開発提供とあります。この言葉を読むと、中心にある必要性は感じません。	D	観光局が誘客のための企画やイベント運営のみを行う組織であれば、屋神地域にある必要も無いと言えますが、やはり直接観光局の皆様に対しコミュニケーションをとりながらのご案内やおもてなしを行う業務も担っており、多くの方が集う、分かりやすい場所に配備されることが必要と考えています。
44	5 まちづくり 一体的施設運営とは、運営を一体にするという意味でしょうか。農産物直売やそば屋、食材供給施設、宴会場、コンベンションホールなど、観光案内所など、お客様が必要とする時間、働く時間、営業時間はバラバラであるのに、効率化を図った一体的な運営がきるのでしょうか。結局、建物は一体だけど、責任ある方がそれぞれに置かれ、実質の運営はテナントごとにならないでしょうか。	B	施設を一体と捉え、統括的管理・運営することを想定しています。ただし、施設全般にわたって、管理者が直接営業をするという意味ではなく、施設によってはテナントとして他の事業者運営いただくこともあるものと考えます。 いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
45	5 まちづくり 規模拡大のため、グランドホテル、屋神茶屋などの事業店舗の代替移転、国道からの道路拡幅のために入り口付近の住居の代替移転、湯ったり～なが使用している駐車場の取得、場合によっては、むらさわの代替移転なども検討してみてもいいでしょうか。 移転先は、朝市広場やその駐車場などであれば、中心地に近接した好立地になります。30年、50年勝ち続ける温泉地になるためには政治判断が必要です。中心地に、人が来るコンテンツ、賑わいを創造して下さい。	B	本構想では、過去の経過を踏まえ、民有地の活用には踏み込まず、原則として村有地と村有施設の再整備に限定した内容としています。民間施設の移転・再整備については、関係者間でこれら施設の具体的な再整備のあり方について、さらに検討を進める必要があると考えており、本構想に示した方向性をたたき台として、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等)	
		A: 主旨を構想に反映(一部反映を含む) B: 主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C: 主旨は既に記載済み D: その他	
46	5 まちづくり イメージ図には、現朝市広場の建物は掲載がありませんが、解体するのは勿体ないのでそのまま活用したほうが良いと思います。	B	本構想に示したたたき台では、現朝市の広場は、自家用車やレンタカー等の駐車場等としての活用を想定しています。 いただいた御意見も参考に、今後設置することとしている昼神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
47	5 まちづくり 「リニア効果」をどう再生の起爆剤とすることができるかが決め手です。10年間の中期計画とリニア開通までの7年の短期計画が必要です。 ランドマークは絶対的なものとし、細部について早期に決定し、リニア開通1年前の完成が欠かせません。 既存施設の解体は手続き次第で前倒しが可能と考えます。	B	いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている昼神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
48	5 まちづくり 村は、道路整備とバスターミナルの整備を担い、道路は歩車分離し花桃と木陰を提供する街路樹を整備します。バスターミナルは地域交通との乗り換えが容易なものとし、駐車場の整備を一体として行います。 道路、バスターミナル、駐車場以外の村有地は、民間での活用を促し、飲食店や直売所などを充実させます。用途に応じて定期借地契約の期間や地代の設定に優遇が必要です。周辺民有地も本趣旨に則った開発を行う場合、一定期間の固定資産税や法人所得税に優遇措置を設けます。 また、地域交通のハブ化を進めるなら診療所と保育所は必須と考えます。	B	温泉郷中心部の再整備の方向性について一定の考え方を提示しているところですが、具体的な整備案については、いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている昼神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
49	5 まちづくり 阿智村には、観光の資源となりうる場所がたくさんあります。それらが都会のように利便の良いインフラで結ばれていたり、温泉地なら、城崎温泉、有馬温泉、野沢温泉、草津、別府のように狭い地域にあり歩いて周遊できるなら良いのですが、阿智村では広い範囲に分散しており、徒歩での周遊は難しい現状があります。台数が少なく高いタクシー、本数が極端に少ないバスを利用せざるをえない状況です。	C	御意見の主旨については、その具体策として、「交通ネットワークの構築や交通ターミナル機能の整備、各種移動手段の配備等」を記載してしているところです。
50	5 まちづくり 車離れと言われますが、南信州は、基本的には車による観光地という現状があります。リニア2次交通は何をどのように想定するのでしょうか。	D	ここでの2次交通とは、リニア駅から昼神温泉への結節を指します。バス、タクシー、レンタカー等が想定されます。
51	5 まちづくり 広域周遊には、温泉郷と観光地を結ぶ必要があります。温泉郷内にターミナルを設置して、高速バス、路線バス、コミュニティバスの交通のハブになるように、駐車場・カーシェアリング・レンタカーの基地として整備は是非実現して欲しいです。	B	御意見の主旨については、その具体策として、「交通ネットワークの構築や交通ターミナル機能の整備、各種移動手段の配備等」を記載しています。

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等)	
		A: 主旨を構想に反映(一部反映を含む) B: 主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C: 主旨は既に記載済み D: その他	
52	5 まちづくり 2次・3次交通ハブ機能としては、バス、シャトルバス、旅館送迎バス、タクシー、レンタカーが考えられます。ハブ機能の機能とは何を指すか補足が必要です。乗り換え発着場(バス、シャトルバス、送迎バス、タクシー、レンタカー、待合室、売店・喫茶店、トイレ、ベビールーム、更衣室、コインロッカー、運転手控え室(仮眠室)、シャワールーム、自販機、待機駐機場、洗車場、ガソリンスタンド、電気スタンド、ガススタンド)など	B	本構想での交通ハブ機能は、各種交通手段の結節点となる機能を想定しています。御指摘いただいた施設の整備が考えられ、いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
53	5 まちづくり 観光客だけのためではなく、村民や一般の方々も普段の移動手段として有効利用できるような交通システムとすることを望みます。自家用車を持たない個人客が、自由に村内を往来するためには、主要都市からのバス運行だけでなく、村内巡回バスの充実も不可欠です。日曜祝日、年末年始の運休の解消、観光地への往復の保証は、村民へのサービス向上のためにも是非実行してほしいです。ただし阿智村がMaaSの導入を検討するのは、複雑な交通網があるわけでもなく、あまり意味がないように思います。逆転の発想で、時刻表を見ながら村内バスに乗るという体験を、阿智村らしさとしてのアピールにしていけばよいかと思えます。	B	いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)で議論してまいります。なお、Maasの検討は、阿智村内に限ったシステムではなく、首都圏や東海・関西などからの交通手段や各種サービスを一括で手配できることを想定したものです。
54	5 まちづくり 大枠で申し上げて規模が小さすぎます。必要な機能とスペースを算出してから、その面積に合うようにレイアウトすべきです。道路は細いですし、バスターミナル主体の開発にしては、全くハブ機能になっていません。バス駐車場3台は少なすぎます。送迎バスは発着できないし、タクシーの待機場所はどこでしょうか。15分ごとに同じ方面行きのバスが次から次へと来るなら、一時的に待合室で待ってもらって、バス亭は交代でバスを入れればいかもしれませんが、これでは各方面への乗り継ぎができません。特に繁忙期には2台同時運行も考えられます。再考をお願いします。	B	屋神温泉の中心地に、バスが一定の時間止まる環境を用意することは、物理的に困難だと考えます。ここで想定するバスの停車は、乗降時に限り、バスの待機所については、別途離れた場所に配備し、運行時間に合わせて乗り入れる形で運用していく必要があると考えています。いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
55	5 まちづくり 「ハブ交通機能」は、一日何台のバス等の発着を想定しているのでしょうか。リニアが開通することで、過度な期待は無用です。むしろ足りない程度で充分です。	D	休む間もなく車両が乗り入れる状況を想定したものではありません。リニアのダイヤに合わせたリニア駅との往来バスやタクシー、名古屋や他の観光地への高速バス等が考えられます。

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等)	
		A: 主旨を構想に反映(一部反映を含む) B: 主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C: 主旨は既に記載済み D: その他	
56	5 まちづくり 大型バスがどんどん来るなどという時代ではないのでコンパクトな整備でよいと思います。福寿草バスのようなかわいい小型バスが、四季折々、お客さんを乗せて各地をころころと走り回る光景がよいです。	B	2-2-1で記載しているとおり、観光の主流は団体から個人へ移行しており、大型バスが絶え間なく乗り入れる状況はないことを前提としております。 いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
57	5 まちづくり バス停については、イベント広場、天心駐車場、観光センターも含め考えたらどうでしょうか。	B	交通のハブ機能には、バス停だけでなく、タクシー、レンタカー等への乗り換えを想定した施設整備が必要です。 本構想では、民有地の活用については踏み込んでいませんが、いただいた御意見も参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
58	5 まちづくり 鶴巻荘の前ではなく、湯ったりーなの駐車場をバス停にしたらどうでしょうか。	B	温泉郷中心部に賑わいを創出していくためには、中心部への交通のハブ機能が必要と考えたものです。 いただいた御意見も参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
59	5 まちづくり 鶴巻の西側に道路を取り付ける案は鶴巻の土地の活用を狭くする莫大な費用がかかるため、現在の道で再考してください。	B	本構想に示したたたき台は、温泉郷中心部に賑わいを創出するため、中心部への交通のハブ機能の配置と、スムーズな車両の流れを考慮したものです。 いただいた御意見も参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
60	5 まちづくり 二次交通の整備は、最重要課題と考えます。 リニア建設や残土処理の対価として、JR東海に長野県駅、屋神温泉、岐阜県駅の交通網の整備を要望すべきと考えます。	D	御意見の主旨については、今後、県、広域連合、各市町村の協議の中で検討がされるものと考えており、これらと連携してまいります。
61	5 まちづくり サイクルツーリズムの推進自体は賛成です。歩行者、自転車の安全を確保するためにも歩道、自転車専用道路の整備を阿智村全体で推進し、村全体を観光客が安全で自由に行き来できるようにしてください。 また、そのための村内各地の観光主要地点での中継地、レンタル場所、乗り捨て場所などの設置は必要不可欠だと考えます。 自転車レンタルだけできるようにして、そのほかのことをしないのでは意味がないので、徹底して実行してください。	B	いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)で議論してまいります。
62	5 まちづくり 料金を徴収する駐車場には反対です。屋神の印象を良くするために無料にしてください。	B	いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等) A: 主旨を構想に反映(一部反映を含む) B: 主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C: 主旨は既に記載済み D: その他	
63	5 まちづくり 阿智村民が行きかい、村民自身も満足できる温泉街を目指すのであれば、村民の足が向かなくなる駐車場の有料化は避けるべきです。花桃の時期など混雑する時期のみ有料化したとしても、普段は無料での開放を希望します。	B	いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)で議論してまいります。
64	5 まちづくり 駐車場を温泉地外で確保すれば、景観や施設の配置にゆとりができます。屋神上段の協力を得られないか検討ください。	B	温泉郷中心部の再整備のイメージ図に記載しているとおり、国道256号沿いの利活用も検討することとしており、いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
65	5 まちづくり 歩道整備をしてください。	B	いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
66	5 まちづくり 「まち歩き・そぞろ歩きを誘引する環境整備」の視点について、智里東地区は、まさに地元として、ふれあいロードの環境整備や、網掛け山・東山道などの整備を続けています。今ある価値に目を向け、見直し、取り組み、さらに価値を伝える誇りが自治会の喜び、ホスピタリティーとなると考えます。	B	地域住民の皆様と共にまちづくりを推進することが重要と考えており、いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
67	5 まちづくり 「2泊目外食を」と言えるような郷土料理、居酒屋風のお店ができることが必要ではないでしょうか。ホテル内で完結ではなく、エリアを楽しむという発想が欲しいです。	C	いただいた主旨については、「まち歩き、そぞろ歩きを誘引する環境整備、中心部の賑わい創出のための機能の効果的配置」などのほか、「視点2ことづくり」に、「地域食材を活用した食の提供やご当地グルメの検討、食べ歩きの楽しい観光地」として具体策を記載しているところです。
68	5 まちづくり 食べ歩きできるよう、田舎の味などのおしゃれな店が必要です。	C	いただいた主旨については、「まち歩き、そぞろ歩きを誘引する環境整備、中心部の賑わい創出のための機能の効果的配置」などのほか、「視点2ことづくり」に、「地域食材を活用した食の提供やご当地グルメの検討、食べ歩きの楽しい観光地」として具体策を記載しているところです。
69	5 まちづくり 体験型観光を提供するための体験館を造って欲しいです。 ・阿智村の郷土食を自ら作り・食べ・楽しさを体験(例 そば、御平餅等)。 ・阿智村の歴史・文化・風土の体感 ・村民と観光客との交流	B	体験型観光については「視点2ことづくり」に記載しています。 いただいた御意見も参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
70	5 まちづくり 城崎温泉のように、歴史があり、浴衣姿で外湯めぐりが出来る情緒ある温泉街もいいものです。環境整備の参考になると思います。	B	いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等)	
		A: 主旨を構想に反映(一部反映を含む) B: 主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C: 主旨は既に記載済み D: その他	
71 5 まちづくり	<p>西側ゲートと東側ゲートのサテライト機能(衛星機能)とは何でしょうか。観光局の果たす役割が「単なる飲食店土産店」でないことを補足すべきです。観光案内は7年後にはスマートフォンで事足りる時代ですし、道案内ならカーナビもあるスマホもあるので不要です。</p> <p>税金で運営している以上、その飲食店舗、土産店舗が赤字になっていないかの検証が必要です(空き店舗対策として多少の赤字運営なら賛成です。)</p> <p>また、観光局の移転配置は、どんな役割を果たすために必要なのか見えません。7年後の観光局が果たす役割について整理が必要です。</p>	D	<p>既存の村有施設の再整備により中心部に一定の賑わいを創出するとともに、一方で、拠点を分散配置し、まち歩き・そぞろ歩きしたくなる環境を整えていくことを重視しています。宿泊客だけでなく多くの人が集い、周遊する環境を整えるため、点在する空き店舗のリノベーションにより観光局が運営を軌道に乗せ、いずれは運営を民間に委ねていく構想です。</p> <p>単なる店舗ではなく、観光局ならではの機能を果たす必要があると考えており、単にパンフレットの陳列にならない情報発信の場としていくことが必要です。</p> <p>観光局の担う役割については、「6-2」に記載しています。</p>
72 5 まちづくり	<p>セントラルキッチン化を提案します。</p> <p>A想定: 夕食・朝食などのメニューのうち、どの旅館・飲食店舗でも共通したものを数品提供。拘束時間が長い板さんの労働環境改善のために、共通の食を提供する環境を設け、機械化とパートさんの活用による質の高い料理を提供。旅館街の中央である必要はない。</p> <p>B想定: 湯ったり～な、鶴巻、中心飲食店舗のメニュー共通化、バイキング化</p> <p>C想定: コンベンション用のセントラルキッチン</p>	B	<p>いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。</p>
73 5 まちづくり・しくみづくり	<p>自然環境を守ることは、美しい星空を守ることに直結します。リニア工事に伴う自然破壊はしっかりと阻止し、「日本一の星空の村」から「日本一の星空を守る村」へ発展させることが重要です。</p>	C	<p>リニア工事の実施に当たっては、別途リニア対策委員会等の運営を通じて、御意見の主旨に沿った対応を求めているところで</p> <p>また、日本一の星空を標榜する阿智村の方向性については「4-Ⅲ」に記載しています。</p>
74 5 まちづくり	<p>阿智川を利用した小型発電機の開発で街灯などの電気を補うほか、太陽光発電も検討されてはいかがでしょうか。</p>	B	<p>CO2フリー電力の活用促進について、「視点4しくみづくり」に記載しているところで</p> <p>いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。</p>

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等)	
		A: 主旨を構想に反映(一部反映を含む) B: 主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C: 主旨は既に記載済み D: その他	
75	5 まちづくり 世界基準に配慮した開発、運営とありますが、「温泉郷の世界基準」とは何でしょうか。SDGsの事でしたら意味は理解しました。 環境に配慮した施設・設備の導入とありますが、現在の温泉施設では化石燃料を使ってシャワーや厨房などの水や温泉を温めています。 理想論としては素晴らしいですが、電気は遠方で火力発電をした電気を使用していますし、太陽光発電のソーラーパネルを製造するにも、発電するエネルギー以上の電気を使用して製造しています。転換するコストは事業者が負担するのでしょうか。それとも「検討」だけでしょうか。そもそも検討に値するかどうかの見通しを述べるべきです。 化石燃料を大量に焚いている横で、電気自動車走らせてクリーンな温泉郷とPRする事を考えているのであれば、辞めた方が良くと思います。	D	環境に優しい運営を全てに渡って実現できれば理想ですが、御指摘のような状況が現実です。一朝一夕に実現できることはありませんが、そこで止まってしまえば、未来はないというのが本構想の問題提起です。実現可能なところから、段階を踏んで転換していく姿勢が重要と考えます。
76	5 まちづくり 現在、飯田市の文化会館も老朽化のほか、収容人数や駐車場の少なさで大きなイベントを呼ぶことが出来ません。屋神温泉内には200名規模のスクール式会議会場もありません。十分な駐車場を完備し1000名規模の大型イベントが出来る施設を行政連携で早期に作って欲しいです。	B	大型イベントに資する施設整備は南信州広域連合での議論を注視してまいりますが、本構想では「イベントや会議の開催が可能なコンベンション施設の設置」として記載しております。今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
77	5 まちづくり コンベンションホールには、①展示会や見本市などができる天井の高いコンクリート床のホール ②大小のいくつかの会議をする絨毯床の会議室が必要です。大型トラックが10台程度は寄り付ける搬入口を備え、会議室はパーテーションの区切り方で大小の会議ができる2階以上のフロアとなるでしょう。コンベンションホールを作るのは大賛成ですが、果たしてこの土地面積で可能か疑問です。場所の再考が必要です。もちろん来場者へ食事を提供する場所も必須です。 また、土砂災害等の万が一の避難所としての活用を考えたときには、最低2F以上の高さが必要です。	B	本構想では、「コンベンション施設」と記載していますが、その具体像や規模には踏み込んでいません。 いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。ただし、数千人規模の集客を前提とするようなホールは必要ないものと考えます。
78	6 まちづくり 多目的広場については、活用方法を検討する必要性を感じますし、ハザートマップが示す5mの浸水が予想される場所への計画は熟慮が必要と考えます。	B	いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
79	5 まちづくり 防災機能とは、防災倉庫の事ですか。避難所のことですか。 コンベンションや日帰り温泉があれば避難所は不要です。掘り下げた「機能」を明記すべきです。	D	通常は会議やイベントで活用するコンベンション施設として活用し、災害時には、一時避難施設として活用することを想定したものです。そこには一定の備蓄も行っていく必要があるものと考えます。

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等)	
80	5 まちづくり 「災害時の備えとして一時避難施設を整備する」とありますが、箱だけ作って中身が空っぽの危険性があると思います。具体的な避難の連絡や食料備蓄、自家発電設備の充実など、他地域で起こった災害例を参考に検討する必要があるのではないのでしょうか。第6章でも防災に関しての担い手としてどこが主体となって検討するのが明記されていません。	B	災害時対応は、御指摘のとおり施設だけ整えても、それを活用するしくみがなければ機能しません。屋神地区の住民・観光客・従業者の安全をいかに確保するかの具体的な行動計画の整備も併行して行う必要があり、地域防災計画での位置付け等を併行して検討してまいります。
81	5 まちづくり 防災用品の置き場所と屋神公民館を、ガイドセンターに移動するのはどうでしょうか。	B	ガイドセンターの活用については国道256号沿線の活用も含め今後の議論により詰めてまいります。いただいた御意見も参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
82	5 まちづくり 趣旨について概ね賛成です。鶴巻荘は、村民福祉・地域活性化のための施設という役割がありますが、建物がある故の運営と感じられます。民営の宿泊施設との競合という指摘もあります。	B	いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
83	5 まちづくり 村民の福祉のため、鶴巻、湯ったりーなの機能は残して欲しいです。	B	温泉郷中心部に賑わいを創出していくためには、中心部への交通のバブ機能やまち歩きしたくなる環境整備が重要であり、一定の機能転換も必要と考え、再整備の方向性をたたき台として提示しました。いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)でのまちづくりの議論を進めてまいります。
84	5 まちづくり 宿泊機能の廃止と日帰り温泉・宴会場の再整備という事実上の鶴巻荘の廃止案には反対です。始まって以来、“ひなびた宿”として多くの人に愛され、屋神温泉全体の発展に寄与した功績は非常に大きく、これからもこの姿を守り、村民の保養センターとしての機能を維持いただきたいです。	B	温泉郷中心部に賑わいを創出していくためには、中心部への交通のバブ機能やまち歩きしたくなる環境整備が重要であり、一定の機能転換も必要と考え、再整備の方向性をたたき台として提示しました。御意見の主旨も参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)で具体的な整備計画を議論してまいります。
85	5 まちづくり 鶴巻荘は存続して欲しいです。金額、料理等、他の旅館に比べリーズナブルです。	B	温泉郷中心部に賑わいを創出していくためには、中心部への交通のバブ機能やまち歩きしたくなる環境整備が重要であり、一定の機能転換も必要と考え、再整備の方向性をたたき台として提示しました。いただいた御意見も参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等)	
		A: 主旨を構想に反映(一部反映を含む) B: 主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C: 主旨は既に記載済み D: その他	
86	5 まちづくり 環境・空間・体験などリピーター需要になると思いますが、それ以上に、人とのつながりが大事ではないでしょうか。リピーターが多いと言われる鶴巻は低料金によるのではなく、お客様との関係によるものと思います。	D	ご指摘のとおり、リピーターの確保は、まちづくりのみでは実現しません。ことづくり、ひとづくり、しくみ作りの複層的な取組の相乗効果で実現していくものだと考えます。
87	5 まちづくり 屋神温泉は価格が高いというイメージが強い中、鶴巻荘はリーズナブルで利用しやすいとのイメージが定着しています。鶴巻を潰してバスターミナルというのは疑問です。かえって利用者の減少をまねくのではないのでしょうか。相乗効果という面もあります。鶴巻は存続して、バスターミナルは国道沿いが良いのではと考えます。	B	温泉郷中心部に賑わいを創出していくためには、中心部への交通のバブ機能やまち歩きしたくなる環境整備が重要であり、一定の機能転換も必要と考え、再整備の方向性をたたき台として提示しました。いただいた御意見も参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
88	5 まちづくり ふるさと阿智村を離れた方々が、同級会などで集い利用する、或いは、故郷を離れて暮らす兄弟が、葬儀や結婚式などで集まりリーズナブルな料金で宿泊するのが現在の鶴巻荘です。宿泊機能は必要と思います。また、コンベンションホールが必要であるならば、ビジネス利用として、リーズナブルなシングルの宿泊機能(5~6000円)は最低限必要です。	B	温泉郷中心部に賑わいを創出していくためには、中心部への交通のバブ機能やまち歩きしたくなる環境整備が重要であり、一定の機能転換も必要と考え、再整備の方向性をたたき台として提示しました。代替措置等も含めて検討し、結論を出していくことが必要です。いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
89	5 まちづくり 温泉街中心地へ交通ターミナル機能を集約する事業については、鶴巻荘を潰すことを目論んだ計画としか思えません。最低限必要なバス停留所の機能に限定し、その他はイベント用の広場で考えたらどうでしょうか。	B	温泉郷中心部に賑わいを創出していくためには、中心部への交通のバブ機能やまち歩きしたくなる環境整備が重要であり、一定の機能転換も必要と考え、再整備の方向性をたたき台として提示しました。御意見の主旨も参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)で具体的な整備計画を議論してまいります。
90	5 まちづくり この計画には、「鶴巻荘は潰す」と豪語する特定の者が圧力をかけているのではないのでしょうか。	D	屋神温泉の将来像を巡っては、それぞれの立場で様々な御意見があると承知していますが、本構想の内容については、将来構想検討得委員会の答申を基に、村と観光局が内容を協議し提示したものです。特定の圧力によるものではありません。
91	5 まちづくり 村民の健康増進と温泉利用ができる屋神温泉であって欲しいです。	B	いただいた御意見の主旨も参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)で議論してまいります。
92	5 まちづくり 日帰り温泉の充実のため、観光客だけでなく村民や温泉内で働く方々の健康づくりの場として、健康センターを整備したらどうでしょうか。また、これを機に、鶴巻荘を解体し、大きなホールに作り替えたらいかがでしょう。	B	温泉郷の中心部を、観光客だけでなく、村民の憩いの場としていくことが重要と考えます。いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等)	
		A: 主旨を構想に反映(一部反映を含む) B: 主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C: 主旨は既に記載済み D: その他	
93	5 まちづくり 湯ったりーなは、この際、見直すべきと思います。観光と共に福祉を取り入れ、屋神温泉の一つの目玉としていくような特徴を望みたいです。	B	温泉郷中心部に賑わいを創出するためには、村民福祉の機能を担保しつつ一定の機能転換は必要と考えます。 いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)でのまちづくりの議論を進めてまいります。
94	5 まちづくり 村民の健康福祉増進のため、日帰り温泉施設、プールは残すべきです。	B	プールの廃止の判断については、村民需要、費用対効果、代替措置の可否等、総合的な検討が必要と考えています。 いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
95	5 まちづくり 村民が今までどおり気軽に入れるプール、運動施設も必要です。	B	プールの廃止の判断については、村民需要、費用対効果、代替措置の可否等、総合的な検討が必要と考えています。 いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
96	5 まちづくり 健康維持のため毎週水曜日に男塾を利用していますが、プールを廃止すれば利用できません。継続いただくよう要望します。また、現行の制度では、男塾利用として500円、施設利用として400円必要です。一般高齢者は、温泉施設だけ利用すれば無料ですが、スイミング利用の高齢者は、プール使用400円が必要となります。この料金を無料にすれば利用者も増えると思います。	B	プールの廃止の判断については、村民需要、費用対効果、代替措置の可否等、総合的な検討が必要と考えています。 いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
97	5 まちづくり プールの存続を希望します。プールは村民の熱心な要望があって実現した施設です。現在も多くの村民がその恩恵を受けています。「プールのある温泉」は屋神温泉の宝であり看板です。今後は医療(治療、リハビリ)や保養目的の利用も考えられ、今以上に発展させることが可能ではないでしょうか。	B	プールの廃止の判断については、村民需要、費用対効果、代替措置の可否等、総合的な検討が必要と考えています。 いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
98	5 まちづくり プールは、経費がかかるかもしれませんが、廃止ではなく、健康増進の器具を揃えるなどもっと活用される施設にして欲しいです。	B	プールの廃止の判断については、村民需要、費用対効果、代替措置の可否等、総合的な検討が必要と考えています。 いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
99	5 まちづくり プールは廃止するのではなく、村民の健康福祉はもちろん、屋神温泉利用客、村内外の利用者の為にフィットネス、スポーツジムの要素を兼ね、水中運動に適したプールの充実を検討いただきたいです。	B	プールの廃止の判断については、村民需要、費用対効果、代替措置の可否等、総合的な検討が必要と考えています。 いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等)	
		A: 主旨を構想に反映(一部反映を含む) B: 主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C: 主旨は既に記載済み D: その他	
100	5 まちづくり 村民が利用する日帰り入浴、プール、宴会場などを充実し、一步進んで健康ランドなどを考えても良いのではないのでしょうか。	B	温泉郷中心部に賑わいを創出するためには、村民福祉の機能を担保しつつ村有施設の一定の機能転換は必要と考えます。御意見の主旨も参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)で議論してまいります。
101	5 まちづくり プールを存続して欲しいです。健康増進のための地元資産の活用を希望します。利用者が少ないのなら、増やす取り組みをすべきです。残す方向で検討してください。	B	プールの存廃の判断については、村民需要、費用対効果、代替措置の可否等、総合的な検討が必要と考えています。いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
102	5 まちづくり 村内に、子供に水泳を習わせる場所があるというのは財産です。通うのに容易で、安価な水泳教室事業は、特に子育て世代にとって阿智村への移住や定住を考える上でも大きなポイントです。水泳は子供の初めての習い事として希望も多いと聞きます。そして水泳をすることによって、子供自身の健康維持、基礎体力作りにもつながります。「湯ったりな」のプールは、「ひるがみの森」のプールとは違い、水温も水中運動に適しています。高齢者への水中運動教室も実施されており、村民の健康維持に対する村の姿勢が素晴らしいと考えてました。安易に廃止する方向となった経緯を知りたいと同時に、子供の教室とともにぜひ継続する方向でお願いしたいです。	B	プールの存廃の判断については、村民需要、費用対効果、代替措置の可否等、総合的な検討が必要と考えています。いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
103	5 まちづくり 一体的施設を揚げながら「ブランブラン」を取得・改修し、「キヲスク」を運営し、人とモノと金を分散してどうするのでしょうか。人材不足の中、無理を重ねることはないです。	D	中心部に一定の賑わいを創出するためには、既存の村施設の機能転換が必要と考えます。一方で、拠点を分散配置し、まち歩き・そぞろ歩きしたくなる環境を整えていくことも重視しています。宿泊客だけでなく多くの人が集い、周遊する環境を整えることで、新たな仕事や雇用も生まれることをねらいとしています。
104	5 まちづくり 現4施設を一体化した新施設として再整備のくだりについて 観光案内所・・・しっかりとしたホームページにより情報提供できれば、スマートフォンがある時代ですので、案内人3名の人件費毎年1000万円の経費が削減できます。外国人観光客をに対する英語、韓国語、中国語などでの案内であれば、周辺店舗や旅館の補完になりますので必要かと思えます。日本語しか話せない方を7年後に案内人として置く必要性はないと思えます。	B	いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等) A: 主旨を構想に反映(一部反映を含む) B: 主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C: 主旨は既に記載済み D: その他	
105 5 まちづくり	実行していくためには、多額な事業費が必要です。事業費を投入できなければ、中途半端に終わり、効果を発揮できません。	B	本構想では、事業費については触れていませんが、今後設置することとしている昼神温泉将来構想推進委員会(仮称)における具体的事業の検討に併行し、検討してまいります。
106 5 まちづくり	直売所については、道の駅をR153号線沿い曾山入り口屠場河原に設置することを考えたらどうでしょうか。埋立でなく、地下を売店、地上部分を駐車場ということも可能です。	D	3-5に記載のとおり、集荷出荷施設に関する答申に基づく計画を提示しています。
107 5 まちづくり	昼神を活性化させるには、昼神だけでなく駒場地区の開発も同時に行って欲しいです。もっと広く開発を行う必要があります。	B	駒場地区に限らず、村内各地との交通ネットワークの構築、地域資源の活用の観点から必要な対応について、今後設置することとしている昼神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
108 5 まちづくり	昼神温泉の中に、サービス付高齢者住宅等があっても良いと思います。若者だけでなく、高齢者が多く来るような取り組みも必要と考えます。	B	御意見の主旨を参考に、今後設置することとしている昼神温泉将来構想推進委員会(仮称)でのまちづくりの議論を進めてまいります。
109 5 ことづくり	ことづくりが一番重要と考えます。その中で、広域周遊は大事です。但し、昼神温泉将来構想のなかの起点(出発地ターミナル)にしかありません。	D	昼神温泉が目的地か通過地かの判断は主体によって変わるものと考えます。昼神温泉が出発地であり、到着地であり、通過地であるためには、魅力づくりと交通ネットワークの構築が必要と考えます。
110 5 ことづくり	「ことづくり」が大事ですが、昼神温泉郷内としては「バスターミナル(ハブ)が必要だ」ということが書かれているに過ぎません。昼神温泉郷内の「ことづくり」はないのでしょうか。それがなければ、バスターミナルは昼神温泉郷以外の広いところにつくれば良いということになります。	B	昼神温泉のみで完結するのではなく、周辺地域も含めたコンテンツづくりが必要であると考えています。昼神温泉自体の対応としては、地域食材・ご当地グルメの提供、食べ歩きできる環境整備、優れた泉質に着目したサービス・商品の展開などを掲げていますが、様々な視点からのアイデア出しが必要であり、今後設置することとしている昼神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等) A: 主旨を構想に反映(一部反映を含む) B: 主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C: 主旨は既に記載済み D: その他
111	<p>5 ことづくり</p> <p>関東圏・中京圏が時間軸で一つの圏域になるのがリニア新幹線開通後の未来です。昼神温泉は、関東圏中京圏の温泉街、リニア沿線だけを見ても石和温泉、下呂温泉、駒ヶ根温泉と戦っていかねばなりません。</p> <p>しかし、この規模の再開発で、例えば観光資源が豊富で投資が進んでいる駒ヶ根温泉に勝てるでしょうか。</p> <p>昼神温泉は確かに駒ヶ根温泉より質のいい温泉ですが、私たちが、例えば鬼怒川温泉と那須塩原温泉の泉質の違いを知らずに宿泊先を決めるように、コトありきで宿泊先(観光拠点)が決まります。昼神温泉中心地のこの規模の開発では、いくらハブ機能といっても、周りにコトはできません。まずは昼神温泉の再開発の真ん中にコトを作りをおき、開発すべきです。</p>	<p>B</p> <p>御指摘のとおり、観光地間の客の取り合いという考え方は重要です。その中で、いかに昼神温泉を選んでいただくかという視点で、本構想では、「世界に選ばれる」というスローガンを掲げています。この実現には、「まちづくり」だけ、或いは「ことづくり」だけは駄目で、「ひとづくり」、「しくみづくり」の全ての相乗効果で実現していくものだと考えます。投資の規模については、いただいた御意見を参考に今後設置することとしている昼神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論に反映してまいります。</p>
112	<p>5 ことづくり</p> <p>リピート需要の星空も花桃も、ターミナルにしかありません。(①昼神温泉付近を一定時間毎日真っ暗にし、星空観測ができる温泉郷、あるいは②花桃を昼神地域にたくさん植える温泉郷という意味なら賛成します。しかし実行にあたっては、周りの住宅や外灯の電気を消させる協力や実行力が求められます。)</p> <p>歴史・文化・アウトドアなどは、全て昼神温泉のコンテンツではなくて、昼神温泉周辺のコンテンツです。この案では昼神温泉にターミナル機能しかなく、「ことづくり」になっていません。今でも観光局等ができる事柄が中心で、これではバスターミナル機能が必要だと言っているに過ぎません。</p>	<p>B</p> <p>昼神温泉のみで完結するのではなく、周辺地域も含めたコンテンツづくりが必要であると考えています。</p> <p>昼神温泉自体の対応としては、地域食材・ご当地グルメの提供、食べ歩きできる環境整備、優れた泉質に着目したサービス・商品の展開などを掲げていますが、様々な視点からのアイデア出しが必要であり、今後設置することとしている昼神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。</p>
113	<p>5 ことづくり</p> <p>南信州など広い地域を巻き込まないと、2～3泊は無理ではないでしょうか。</p>	<p>C</p> <p>いただいた御意見の主旨は、「南信州地域や木曾地域、中津川市、三遠南信地域など他の観光地との広い範囲での連携の促進」として記載しているところです。</p>
114	<p>5 ことづくり</p> <p>日本一の星空でここ数年は結果が出ている一方で、過去にはクレームも相当あったと聞いています。</p> <p>観光局の未来志向の事業展開も理解できませんが、昼神温泉自体が追従できていない感もあります。この際、1度立ち止まり、体制や内容の検証も必要です。</p> <p>過去に生じた様々な問題を忘れず、オープンな事業展開をお願いします。</p>	<p>B</p> <p>星空ナイトツアーの実施に当たっては、住民の皆様の御意見も踏まえながら、オーバーツーリズムなどの課題解消に努めています。</p> <p>感染症への対応も踏まえ、よりよい運営体制を模索してまいります。</p>
115	<p>5 ことづくり</p> <p>花桃は、4月上旬から5月の連休までの観光となっています。標高の高いエリアへの植樹を進め、5月中～下旬まで楽しめるエリアづくりを進めたらどうでしょうか。過去には浪合エリアで様々な模索をしましたが進んでいません。</p>	<p>B</p> <p>いただいた御意見の主旨は「既存コンテンツの充実・次の事業展開」として記載しているところです。</p> <p>今後設置することとしている昼神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議に反映してまいります。</p>

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等)	
		A: 主旨を構想に反映(一部反映を含む) B: 主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C: 主旨は既に記載済み D: その他	
116	5 ことづくり ことづくりに関する提案です。 ・名所づくり・探し(規模感を持たせる) ・展望台、展望台レストラン ・歴史的建造物等との連携 ・コブシとサクラとカエデの名所づくり ・パワースポット	B	いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
117	5 ことづくり 全村博や飯伊観光のと連携した史跡、花めぐりやお祭りなどの連携企画の充実が必要です。	B	「歴史・文化を活用したコンテンツの開発・充実」として記載しています。また「視点3ひとづくり」に、「対応できるガイドの育成・養成・組織化」についても記載しています。いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
118	5 ことづくり 村内には、歴史上すばらしい史跡・施設がありますが、全ての中途半端な活用になっていると感じます。宣伝・販売の仕方を統一して、展開して欲しいです。十分な説明ができないスタッフも多いのではないのでしょうか。	B	いただいた御意見主旨は「歴史・文化を活用したコンテンツの開発・充実」として記載しているほか、「視点3ひとづくり」に、「対応できるガイドの育成・養成・組織化」として記載しています。今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論に反映してまいります。
119	5 ことづくり 豊丘のてっぺん公園(魔女の宅急便のような写真が撮れる)のような面白スポットを10~20か所設け、宣伝したらどうでしょうか。	B	「視点1まちづくり」に、「屋神温泉らしさを演出するフォトジェニックなスポットの効果的配置」として記載しています。いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
120	5 ことづくり・しくみづくり 観光産業と農林業の発展と連携が、地域循環型経済の充実に繋がります。 ・農業は生活野菜の栽培の他リンゴ、甘柿などの観光農園、オーナー制度の展開・充実、グリーンツーリズム、ホリデイワーキングの活用 ・有機農産物の安定的、衛生的供給のしくみづくり(学校・保育給食への供給も同様) ・遊休地を活用したソバ栽培と一貫した体験・ツアー企画、ラベンダー風味のソバ種など信大農学部と共同開発、栽培から食に至る一貫したしくみづくりによる付加価値高揚 ・森林散策に適した小鳥公園の整備、イワナ釣り・わらびやキノコ採りなどの体験ツアーの充実、ホリデイツーリズムを活用した森林整備 ・地域や同行者グループの熱意と創造を形にするための村・公社による支援 ・都会の生協や市民団体、観光業者などとの連携	A	農観連携については、「新飲食店(東側ゲートサテライト施設)や「産直市場」の配置のほか、「視点4しくみづくり」に「農観連携による地域食材の安定供給や地産地消のしくみづくり」について記載しています。また、「視点2 ことづくり」に、「地域資源を活用したコンテンツの開発・充実」のメニューとして「観光農園」を記載しているところですが、御意見の主旨を踏まえ「農林業体験」を追記しました。
121	5 ことづくり 体験を重視するのであれば、その具体的展開をできる機能組織まで論が及ぶと良いと思います。	B	対応策の具体化については、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)で、いただいた御意見を参考に議論を進めてまいります。

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等)	
122	5 ことづくり・しくみづくり 「満蒙開拓平和記念館」は屋神観光とは意図が異なりますが、むらの交流人口を増やし温泉の宿泊客増にも寄与しています。熊谷元一館を記念館付近に移転することも一案です。満蒙開拓のもとで村の暮らし(銃後の村)にスポットを当てるなら両者補い合った学習の場になると思います。	A	屋神温泉にとっての満蒙開拓平和記念館の存在については、「2-5-3」に整理し、また、熊谷元一館を記念館については「視点1まちづくり」に「全村博物館構想も踏まえた配置先の検討」を行う方向性を記載しているところですが、御意見の主旨をふまえ、「学習旅行の受入促進」について追記しました。
123	5 ことづくり 田舎の温泉地なので、観光客と地域住民が交流できることがリピーターに繋がると思っています。	B	いただいた御意見の主旨も参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)で議論してまいります。
124	5 ことづくり 季節に応じたことづくりに関する提案です。 ・春・・・ハナモモ狩り、ハナモモの下で宴会お花見、いちご狩り、ワンちゃんと新緑、お花見観賞等 ・夏・・・避暑、高原牧場、ゴルフ、テニス、釣り、山登り ・秋・・・リンゴ狩り、紅葉狩り、紅葉観賞 ・雪遊び、雪スポーツ、雪イベント、湯治	B	いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
125	5 ことづくり 美容・健康・福祉分野の展開 女性視点の企画・商品開発の推進は、言葉はきれいですが、今までと何が違うのでしょうか。今はできているのか、いないのか。そして、現在、リピート・長期滞在需要になっているかの検証が必要です。 美容と健康は集客につながると思いますので賛成はしますが、福祉は集客および収益につながりません。	D	この分野は、取組を進めていますがまだまだ今後の展開が期待される分野と考えます。 なお、日本が超高齢社会を迎える中で、温泉地が高齢者の需要をいかに受け入れていくかは、重要な視点であると考えます。 福祉が収益につながらないとの評価ではなく、誰もが分け隔て無く訪れ、楽しんでいただける環境を整えることが集客につながるものと考えます。
126	5 ことづくり プレミアムサポートはカッコいい響きですが、意味が伝わりません。推進体制を組むにも、言葉の意味が共有できていないと上手く行きません。日本語で説明願います。	A	プレミアムサポートは、(株)阿智屋神観光局が実施しているユニバーサルツーリズムモニターツアーの名称です。説明を付記しました。
127	5 ことづくり ユニバーサルツーリズムは集客になりますか。他地区との差別化になりますか。現状はどうですか。しっかりと現状を旅館関係者に聞き取りを行って、ユニバーサルツーリズムが集客になる。差別化になると考えているのであれば、賛成しますが、とてもそのようには感じられません。	D	日本が超高齢社会を迎える中で、温泉地が高齢者の需要をいかに受け入れていくかは、重要な視点であると考えます。 福祉が収益につながらないとの評価ではなく、誰もが分け隔て無く訪れ、楽しんでいただける環境を整え、それを商品としていくことが集客につながるものと考えます。
128	5 ことづくり 現状の宿泊施設は弱者視点に、ほとんどなっていないと思いますが、弱者視点の宿泊サービスを本で行うのですか。旅館や飲食店舗にしっかりと補助金を出すのですか。 それによって歩道の広さや車道の区分け(障害者が乗降するスペース確保)、バス自体の構造、エレベーター、避難設備、浴室の構造に至るまでに及びます。本当にやるならお金がかかります。覚悟が必要です。	D	御指摘のとおり、現時点では、弱者視点が必要と考えています。 理想は、「弱者視点」という言葉がなくなり、弱者の視点による環境づくりが標準となることです。 「終わりに」に記述したとおり、本構想は問題提起の役割もあると考えており、そのために、具体的にどうしていくかは引き続き議論が必要と考えます。

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等) A: 主旨を構想に反映(一部反映を含む) B: 主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C: 主旨は既に記載済み D: その他	
129 5 ことづくり	インバウンドをターゲットにしたコンテンツ開発は、日本人でなく、外国人をターゲットにするということでしょうか。インバウンドという響きは良いですが、どの国を対象にするのか明確でないと賛成も反対もできません。街歩きをしていただくのに、地域住民との調和はかせません。後で摩擦を起こさないためにも、ターゲットにする国を指定してください。	D	本構想においては、ターゲットをインバウンドに限るものと考えてはいません。ましてや特定の国を限定するものでもありません。様々な価値観や多様性を受け入れられる環境を備えていくために、日本のみならず世界に認められることをスローガンに掲げています。なお、インバウンドへの対応については、今後のコロナウィルスの情勢を見極めながら方向性を慎重に検討していくことが必要であると考えます。
130 5 ことづくり	多言語対応については、ターゲット国に合わせた言葉が必要と理解しますが、多文化対応のサービス展開とは何でしょうか。食べ物や宗教にも絡んでくるのが多文化対応です。イスラムのハラール対応などが東京のホテルでは有名ですが、ターゲットが決まらなると多言語対応、多文化対応はできません。多文化対応の意味が観光案内のパンフ作成だけなら、翻訳代だけですみますが、もしハラールをやるのであれば、食材・調味料の供給、仕入等大変です。	D	現時点で、ターゲットを明確に絞り込んだものではありませんが、世界の全ての国籍の方々に対し日本人と同様に予め備えておくことは現実的ではありません。宿泊者のニーズに合わせて、おもてなしを提供する姿勢が重要であり、それぞれの立場で考えていただくことが基本だと考えます。そういう意味で「終わりに」でも触れているとおり、この項目は問題提起でもあります。なお、インバウンドへの対応については、今後のコロナウィルスの情勢を見極めながら方向性を慎重に検討していくことが必要であると考えます。
131 5 ことづくり	「地域内経済循環」が村のめざすべき経済政策の根幹です。地域資源をどう取り入れるかの具体的記述が欲しいところです。インバウンドが増えた以外は、前回の計画と何ら代わる所がありません。コンサル料が無駄です。	B	「地域内経済循環」が目指すところとされているのは御指摘のとおりと考えます。その大きな要素となるのが屋神温泉であり、リニア新時代を見据えたとき、阿智村にとって観光が重要であることはご理解いただきたいところです。地域資源の活用については、「視点3 ひとつづくり」の視点から「ガイドの養成」等も進めることとしています。いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
132 5 ことづくり	安全に配慮したコンテンツ運営・提供について、「安全」は普通のことです。「安心」は何を指しますか。	D	来訪いただいた皆様が不安なく過ごしていただける環境やサービスを提供することが安心につながるものと考えます。また、新たな課題として、新型コロナウイルスへの不安をできるかぎり少なくする対応や営業スタイルを構築していくことも求められます。

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等) A: 主旨を構想に反映(一部反映を含む) B: 主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C: 主旨は既に記載済み D: その他
133	5 ことづくり 前衛的データ活用は、とても素晴らしいことですが、単に、昼神温泉に来た方が、どの場所に行ったとか、何を好いて食べたとかは、およそ旅館フロントの方はお客様との会話で把握しています。具体的に、素案にある積極的・継続的分析方法を示してください。 また、インバウンドによる集客を掲げられていますが、前衛的データとして、例えば、どの国が親日的で、7年後、10年後に観光需要があるかなどのデータを活用してこそ、将来の昼神温泉、地元住民と調和の取れた温泉郷開発が可能となります。	B 本構想では、これまで具体的な把握できなかった昼神温泉を訪れる観光客の属性や旅程などの動きをGPSのデータにより定期的に調査・分析し、施策に活用していくことを想定しています。また、これらの方々の端末等での検索ワード履歴データを活用し、興味や関心のあることなどを属性別に分析するなど、ビックデータの戦略的活用を進めることを想定しています。 なお、インバウンドへの対応については、今後のコロナウィルスの情勢を見極めながら方向性を検討していくことが必要であると考えます。
134	5 ひとつづくり 村民が「阿智村が一番」と言えるような雇用体制を求められます。村が一定条件でスタッフを育成し各施設へ派遣する体制づくり、寮の整備、シングルマザーの積極雇用、託児所の設置などを展開すれば、村内での永久就職につながります。若者の就職先としての昼神温泉と胸を張れる状況を作りたいです。	A 人材の確保と育成は昼神温泉の将来にとって重要な課題です。 御意見の主旨を踏まえ、「視点4しくみづくり」に「人材の確保・育成と、多様な働き方を可能とするしくみづくり」について追記しました。 また、いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている昼神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
135	5 ひとつづくり 従業員、地元住民の観光客に対する「おもてなしの精神」の教育と高揚が必要と考えます。 北信のスキー場では食堂のおばさんが片言の英語で対応し、自ら楽しんでいる姿を拝見しました(大切なことだと感じました。) 昼神温泉には「良い湯と、おもてなしがある」というだけで差別化が出来ると考えます。	B 御意見の主旨について、「人材育成、おもてなし意識の醸成・高揚」などを記載しています。 いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている昼神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
136	5 ひとつづくり 自分達村民も含め、地域の歴史や温泉の成り立ち、案内できる場所などを理解し、説明できる人材が必要です。中でも温泉施設スタッフは、特に重要です。計画は文字を並べればできますが、実現には困難が伴います。	B 御意見の主旨について、「人材育成、おもてなし意識の醸成・高揚」などを記載しています。 いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている昼神温泉将来構想推進委員会(仮称)で議論してまいります。
137	5 ひとつづくり 実現のための戦略が具体的でなく、推進します、検討しますでは不十分です。推進するために、具体的に誰が何をするのかを明記してもらいたいです。そうでなければ、この構想は、昼神温泉の道路や施設整備のための計画としての構想だと理解します。	B 対応策として、具体性に欠けるものがあることは御指摘のとおりです。また、「おわりに」で触れているとおり、本構想に記載されたことが全てだと考えてはいません。現時点での認識不足や足りない施策もあると思います。 本構想をたたき台として、今後、関係者の参画により設置することとしている昼神温泉将来構想推進委員会(仮称)による具体策の議論が不可欠と考えています。

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等) A:主旨を構想に反映(一部反映を含む) B:主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C:主旨は既に記載済み D:その他
138 5 ひとつくり	リピート需要のため、温泉郷全体の品質向上のために「星いくつ」「サクラクオリティー」をやるのでしょうか。旅館だけでなく、その他施設を含めて温泉街全体でできれば、素晴らしいことだと思います。しかし実施していくには単に協力してくれではなく、何らかの力が働かないと達成は難しいと思います。 従業員一人一人、地域に住む一人一人のおもてなし意識の醸成・高揚に努めるために、何をどのように働きかけるか、具体性があるのか、きれいな言葉だけではないでしょうか。	A 御指摘の「星いくつ」「サクラクオリティー」は温泉街全体の品質向上のためにこれまでに取り組んできた取組の一例です。素案では、両制度を記載したところですが、複数の制度を併行して実施していくのは効率・効果の面から、「サクラクオリティ」への集約が適当と判断し、一部記述を修正しました。この項目に限らず、本構想の方針や具体策を推進していくには、御指摘のとおり関係する全ての方々が必要性を共有し、どれだけ団結できるかにありますが、「おわりに」に記載しているとおおり、具体策に踏み込めていない項目や不足する認識もまだまだあり、本構想をたたき台に、関係者による議論を深めることが必要と考えます。
139 5 ひとつくり	「心のバリアフリー」はきれいな言葉ですが、具体的にどのように推進しますか。言葉だけではないでしょうか。	B 世界に選ばれるためには必要な要素と考えていますが、「終わりに」に記載しているとおおり、問題提起に止まっている部分です。御指摘の点については、本構想をたたき台に、関係者による議論を深めることが必要と考えており、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)で議論を深めてまいります。
140 5 ひとつくり	多様で柔軟な働き方の選択とは具体策がありますか。お客様の都合に合わせて働かざるを得ないのが観光業ではないでしょうか。	B 働き方改革は、簡単に答えを出せる課題ではなく、今後も試行錯誤により方向性を探っていく部分だと考えます。いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)で議論を深めてまいります。
141 5 ひとつくり	雇用環境の改善とは具体的に何を指していますか。例えば給料全員10%アップさせたら、かなりの温泉施設が倒産します。共同の託児所などの開設であるならば、賛成です。	B 働き方改革は、簡単に答えを出せる課題ではなく、今後も試行錯誤により方向性を探っていく部分だと考えます。いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)で議論を深めてまいります。
142 5 ひとつくり	外国語対応には賛成です。しかし、ターゲットとなる国籍を先に決めて下さい。その言語に合わせた安定採用の条件が必須です。 多言語対応の翻訳機・案内機を置くだけなら低コストですが、日本語と外国語を両方話せる人でも、観光ガイドとして育てるのは最低3年はかかります。それも複数人同時に育てなければなりません。	B いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)で議論を深めてまいります。

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等)	
		A: 主旨を構想に反映(一部反映を含む) B: 主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C: 主旨は既に記載済み D: その他	
143	5 ひとつづくり 惠州学院の記述がありますが、「世界基準の温泉郷運営」のため、中国人をターゲットに据えることには反対です。「惠州学院」の記載を根拠に進めるのは、住民との摩擦の元になります。「中国人を積極的に受け入れる」などと書いて、どうとうと住民・従業員にこの先を問うべきです。	D	惠州学院については、本構想に先行する形で、既にインターンシップの受け入れ実績があり、実例としての記述を行ったものです。現時点で、中国をターゲットに限定するものではありません。なお、今回のコロナウィルスの世界的な感染拡大を踏まえた対応の検討が必要と考えます。
144	5 しくみづくり 福祉有償運送等の仕組みの延長で、村民の高齢者のボランティア送迎と阿智村への来訪者のための観光ガイド兼ドライバーが居ても良いのではないかと思います。運賃は採らず、ガイド料1時間あたり1,000円程度とし、地域通貨(星コイン)等も利用すれば、新たな観光資源にいくことができます。村内各地への移動手段の確保だけでなく、旅の楽しみである村人との交流も可能になり、幅広くいろんな体験、観光ができる滞在型の観光地となることができると考えます。	B	いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)でのまちづくり・しくみづくりの議論を進めてまいります。
145	5 しくみづくり 「農観連携による阿智村ならではの地域食材の安定供給と地産地消の仕組みづくり」の視点はよいと思います。「身土不二」その場でしか味わえない郷土の料理とその食文化に魅力を感じる都会人は多いです。温泉周辺や村内には、食文化や食に関する体験、里山体験(山菜料理・山菜採り草摘みなど)、農業体験(野菜・米づくりや収穫・そば打ち・そば作りなど)、林業体験(キノコ栽培・タケノコ採り・炭焼き体験等)、歴史文化体験(寺社めぐり・祀り巡り)など、地域ならではの食体験は魅力に満ちています。	B	農観連携については、「視点2ことづくり」においても重要な要素として位置づけており、いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
146	5 しくみづくり 農観連携による地域食材の安定供給や地産地消のしくみづくりとは具体的に何ですか？産業振興公社の取組に協力しきれていない現状があります。その原因を検証し、その対策案が見えていればよいですが、強力な力が働かないと今までと変わらないと思います。	B	御指摘のように、地域食材の安定供給、地産地消の取組は、現時点でまだ課題が多くあるとの認識です。農業と観光関係者の課題共有と共通認識の上に進める必要があります。産業振興公社の役割が重要です。産直市場や地域食材を扱うレストランなどの設置も含め進めてまいります。
147	5 しくみづくり 農産物・米などの積極的な地域内での調達、1本10円のキュウリですら地元から調達していない旅館がある中で可能でしょうか。強制力やメリットを持ってやらなければ無理だと思います。	D	御指摘の点は、現時点で大きな課題です。産業振興公社を中心に、年間を通じた安定供給とコストの削減の取組を進めると共に、地域食材を活用することのメリットを共有していくことが必要です。

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等) A: 主旨を構想に反映(一部反映を含む) B: 主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C: 主旨は既に記載済み D: その他	
148 5 しくみづくり	SDGsは、素晴らしい発想ですが、ここに示された17項目は、集客や売上げに全く直結しないと思います。現実的に実施する余裕があるでしょうか。ポスターを貼るだけにならないでしょうか。	B	SDGsは、世界基準・世界水準の温泉郷運営を目指す上で、必要な要素であると考えます。 17項目の全ても網羅的に実施するものではなく、素案でも「屋神温泉における推進の具体策」を例示していますが、関係者が共通認識のもと、可能な取組を進めることが重要です。現時点では問題提起という側面もありますが、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)で方向性について議論してまいります。
149 5 しくみづくり	国内の認知度がまだまだ低いのに「世界水準」を目指すのでしょうか。 確かに、ニセコがパウダースノーを求める外国人スキー客で賑わっていたり、長野県内の「猿の入浴」スノーモンキーも外国人の集客に役立っています。「質」や「珍しさ」で外国人を集客できていると思いますが、SDGsで外国人の来訪、集客に結びつくでしょうか。ほとんどの村民がSDGsに対する理解がない現状と思います。 旅館の設備投資にしても、周辺整備にしても、維持費にしても莫大な予算がかかります。 SDGsに絡めて事業費の助成金を引っ張ってくる目的で推奨し、あまり負担がないのなら賛成です。しかし集客につながらない補助金は、除却する際、次の展開の足かせになる恐れがあるため慎重に判断をお願いします。	B	屋神温泉は外国人をターゲットにするということではなく、誰からも選んでもらえる存在になるというものです。 その要素の一つとして、SDGsを提示しています。 御指摘のとおり、実施には一定の投資が必要となりますので、現時点では問題提起という側面もありますが、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)で方向性について議論してまいります。
150 5 しくみづくり	SDGsとインバンドを混合しているように思います。 国際化したいのであるならば国際化への施策、インバンド対策ならばその施策、SDGsを目指すのならそれに対応した施策が必要だと考えます。ただしSDGsを基準に考えることを推進していくことはとても有意義ですので、この機会に広げていただきたいと思います。 また人権保護への積極的な取組を、「心のバリアフリー」としているのでしたら、これは推進してできるようなものではないと思います。村中で学習を深める機会を作って徹底するなどの具体的な施策が必要だと考えます。 世界基準も、ギネス記録を利用するために無理矢理に結び付けていることが否めません。無理な形でインバンド対策をするより、地道に村をあげて取り組めるSDGsの仕組みができれば、おのずと世界基準として誇れるものになるのではないのでしょうか。手段と目的が逆転しているように感じます。	D	本構想の目指すところは、インバウンドに限ったものではなく、日本国内も含め多くの方々に屋神温泉を認知いただき、来訪いただき、リピートいただくことです。 世界に認められるため(誘客のため)にSDGsに取り組むというのは順序が逆であるというのは御指摘のとおりではありますが、事業進捗や営業活動においてSDGsに配慮することは、行政や企業の社会的責任として認知されつつあります。 本構想の目的は、SDGsの実現を目指すものではありませんので、屋神温泉の世界認知につながる要素として提示したものです。

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等)	
		A: 主旨を構想に反映(一部反映を含む) B: 主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C: 主旨は既に記載済み D: その他	
151	5 しくみづくり CO2削減のためであれば、山林資源を利用する熱エネルギーの活用が必要です。	B	「視点1 まちづくり」に「脱化石燃料、木質バイオマスなどの導入検討」として記載しています。 いただいた御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
152	5 しくみづくり CO2フリーエネルギーの積極的な採用は、太陽光発電、水力発電、風力発電、まさかの原発の推進も含みますか。それとも電気自動車・水素自動車を走らせるだけでしょうか。	D	環境に優しい運営のため、太陽光発電や水力発電のエネルギーを活用することを想定しています。
153	5 しくみづくり 宿泊料の一部を環境関連ファンドに投資する前に、借金を返し、経営基盤立て直しが先ではないでしょうか。	B	環境関連ファンドへの投資は、環境問題が大きくクローズアップされる中、美しい自然や星空を標榜する阿智村の積極的な取り組みを発信できれば、結果的に誘客につながるかの考えです。そのあり方やしくみについては、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)で議論してまいります。
154	5 しくみづくり 屋神温泉で災害が起これば、旅館と住民との垣根なく協力せざるを得ないと思えます。住民用の防災倉庫の備蓄であっても、観光客も使えるようにするなどの整理が必要で、ここでの想定が「住民も含めた屋神温泉郷」なのか、「住民を除く旅館等の施設」なのか明確にすべきです。	A	屋神地区の防災・危機管理対策として、現時点では、観光客を想定した明確な対応方針がないことは大きな課題であり、地域防災計画等の中での早急な検討が必要と考えています。将来構想としては、屋神温泉の「まちづくり」を考える上での防災機能のあり方、それを機能させる「ひとつづくり」と「しくみづくり」について、村の防災計画上の整理を踏まえた上で対応してまいります。御意見の主旨を踏まえ、「住民、観光客、従業員など地域全体の避難のしくみの再構築」として追記しました。
155	5 しくみづくり 女性の目線は大事ですが、具体策はありますか。	B	本来、多様なニーズに応えられるおもてなしやサービスの提供が行われることが基本と考えます。その中で、屋神温泉将来構想検討委員会から女性ならではの嗜好やニーズに寄り添うことを提言いただいたものです。今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。
156	5 しくみづくり 先端設備の積極的な導入とは具体策はありますか。	D	施設の効率運営に資するための設備や新技術を想定しています。具体例までの例示には至っていません。

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等) A: 主旨を構想に反映(一部反映を含む) B: 主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C: 主旨は既に記載済み D: その他	
157 5 しきみづくり	リニア開業に合わせて、温泉付マンションを建てて販売し、都会からの移住を推進したらどうでしょうか。都会の住宅と田舎生活を両立させる二地域居住も取り込めます。健康管理施設も併設すれば、新たな雇用も生まれます。阿智村だけでなく西部町村が協働で仕掛けることも必要だと思います。	B	今後の村の移住促進策のアイデアとして、参考とさせていただきます。
158 5 しきみづくり	1の広域周遊・滞在型観光の起点・拠点化は、2次交通を含め、温泉郷がハブとなるためのとても大事な部分です。しかし、語尾を見ると「研究」「検討」との記述が多く、それにもかかわらず、改修工事、解体、整備スケジュールが定められています。7年後、10年後の検討ではなくて、「将来構想検討のための検討委員会」になってしまっています。	B	「おわりに」に記載しているとおり、御指摘の部分に限らず、具体的に踏み込めていない項目が多くあります。本構想の方針や具体策を推進していくには、関係する全ての方々が必要性を共有し、本構想をたたき台に更に議論を加えていただくことを前提としています。今後設置することとしている屋温泉将来構想推進委員会(仮称)でスケジュール感を持って進めてまいります。
159 6-1	実現に向けた主体者として、村、観光局、観光業者はもちろん、各地域の自治会や有志グループ等が自らの地域課題と結びつけて自立的に取り組むことが重要です。	C	御意見の主旨について、記載しているところです。関係する方々がそれぞれの立場で主体的に取り組んでいただくことが必要です。
160 6-1	行政と住民、そして当事者である旅館経営者会の意識共有と、一丸になって取り組む姿勢が創出されることが、第一条件であると考えます。特に、次世代経営者の想いが反映される計画でありたいと思います。屋神温泉が大きく変わろうとしているときに、行政からの想いだけでは、力不足にならないか心配です。本構想が独り歩きすることのないように監視していく部署も必要ではないでしょうか。	B	御意見の主旨について、各主体別に記載するとともに、今後設置することとしている屋温泉将来構想推進委員会(仮称)で全体の事業進捗を図ってまいります。
161 6-1	各主体が担う役割と求められる取り組み欄で、阿智村は予算を伴う整備等が主で、企画・開発は、(株)阿智屋神観光局の民間が行うと記載されていますが、村の存在感がありません。予算を付けて丸投げのように見えます。できれば観光担当の副村長ポストを創り、企画段階から村の意向が反映できる体制が必要だと思いますがいかがでしょうか。	A	いただいた御意見の主旨を踏まえ、阿智村が担う役割と求められる取組に追記しました。また、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)の事務局機能を村が担い、全体を統括してまいります。
162 6-1	予算措置と執行、温泉街の事業継承サポートについて記載すべきではないでしょうか。	A	御意見の主旨を踏まえ、村、商工会及び金融機関の求められる役割に追記しました。

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等)	
		A: 主旨を構想に反映(一部反映を含む) B: 主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C: 主旨は既に記載済み D: その他	
163	6-1 阿智屋神観光局の担う役割について、温泉街全体のプロデュースは削除し、ソフト事業の展開のみに集中すべきです。温泉街全体のプロデュースは、まちづくりそのものですので、村が直接担うべきです。また、関係者間の合意形成も、時間が限られている一世一代の壮大なプロジェクトです。村が直接担うべきです。	D	まちづくり事業の主体は、原則村が担います。ここで記載している阿智屋神観光局のプロデュースは、ソフト事業の運営面について記載しているものです。
164	6-1 阿智村議会は、チェック機能・チェック機関として、村・観光局だけに限らず、旅館経営者会や事業者・経営者、阿智開発公社等、全て含めて提言・助言・進捗のチェックを担ってください。それぞれの役割が全うされて、初めてワンチームになれます。そこにはチェックという大事な機能が必要です。将来の子どもたちのために責任をもって機能を果たしてください。	B	ご意見の主旨を踏まえ、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)を運営してまいります。
165	6-1 旅館経営者会の意識の共有や、一丸の取組に問題があるのではないのでしょうか。旅館の女将を取り込んだらどうでしょうか。	B	経営者の皆様には、本構想の主旨を是非とも共有いただきたいと考えます。女性の視点を取り入れることも提示しており、御意見の主旨を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)等の組織を構成してまいります。
166	6-1 旅館経営者会は、名前を旅館経営者連絡協議会に変更いただきたいです。何か方向性を打ち出し、予算をもって実行していくのであれば経営者会の名称でも良いですが、そうでないなら連絡・協議の場とされた方がよいです。周囲から過度の期待をされるは、温泉郷の進むスピードが遅くなります。計画的投資は予算のない連絡協議会では無理です。	D	旅館経営者の皆様が主体性を持って新たな事業展開をいただくことも必要と考えます。旅館経営者会の位置付けや名称についても、その視点で経営者の様に検討いただくことが基本となるものと考えます。
167	6-1 宿泊事業者・経営者の世代交代がなかなか進みません。7年後、10年後に向けて責任ある方への事業継承が必要です。まずは借金の返済なくしては、どんなプランを出してもそれに乗れるだけの体力がありません。鬼怒川温泉のように閑古鳥が鳴き、廃墟ができかねません。場合によっては、道筋を創ったうえでの法的な解決策も必要です。また、「休館日の少ない経営」を掲げる必要があります。朝市組合・飲食店・取引業者・産業開発公社等も安定的な観光客の来場があって成り立ちます。「暇な時期は休む」のではなく、「薄利でも継続して営業する」ことが大切です。	B	御指摘の点は、屋神温泉が抱える難題であると考えています。今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)で方向性について議論してまいります。
168	6-1 商店・飲食店・朝市組合などの事業継承や若い世代の起業支援が必要です。賑わいあってこそその屋神温泉の発展です。	A	御指摘の主旨を踏まえ、商工会及び金融機関の求められる役割に追記しました。

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等) A: 主旨を構想に反映(一部反映を含む) B: 主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C: 主旨は既に記載済み D: その他	
169	6-1 朝市に関わる出店者の具体策が触れられていません。	A	御意見の主旨を踏まえ、追記しました。
170	6-1 取引先業者についても位置付けして欲しいです。担う役割としては、温泉郷の景観作りの一員としての自覚。具体的には「昼神温泉の景観に配慮した車の運行」、安全運転他、運転者マナーの向上。昼神温泉らしい商品の作成。他温泉地の参考となる取り組みの紹介などがあると思います。	A	御意見の主旨を踏まえ、その他の関係者として、追記しました。
171	6-1 阿智村商工会には、金融支援の情報提供を含めた積極支援が求められます。具体的に「リスクや金利減免、債権減額・放棄、任意整理・法的整理の支援」を言葉で盛り込むべきです。それがあってこそ、次の発展的な展開が可能になります。また、若手起業家の創業支援も盛り込むべきです。	A	金融支援の具体策については、村・観光局の立場で判断できるものではなく、今後設置することとしている昼神温泉将来構想推進委員会(仮称)等の組織に金融機関にも参画いただき議論してまいります。「創業支援」については、御意見の主旨を踏まえ、追記しました。
172	6-1 金融機関による具体的な金融支援の中身を記載すべきです。リスクだけでなく、金利減免、債権減額・放棄、任意整理・法的整理など、これからの昼神温泉のために、これまでの貸手責任を認め、次代に向けて何ができるかを示し支援すべきです。	B	御指摘の点については、村・観光局の立場で判断できるものではなく、今後設置することとしている昼神温泉将来構想推進委員会(仮称)に金融機関にも参画いただき議論してまいります。
173	6-1 交通事業者の欄にレンタカー業者も入れて欲しいです。広域のレンタサイクルもありかと思えます。	A	御意見の主旨を踏まえ、追記しました。
174	6-1 所管が分かりませんが、温泉中心部を流れる阿知川を絡めた景観作り、コンテンツ作りが必要です。「温泉郷に配慮した河川整備」を入れて欲しいです。河川・河川敷、橋などの有効活用が求められます。	A	建設事務所の担う役割及び求められる対応に、御意見の主旨を追記しました。
175	6-1 南信州広域連合でも、昼神温泉を観光の拠点として位置付けています。南信州広域連合と連携し、周遊観光の機能を取り入れることが必要です。	A	担う役割及び求められる対応に南信州広域連合を追記しました。

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等)	
		A: 主旨を構想に反映(一部反映を含む) B: 主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C: 主旨は既に記載済み D: その他	
176	6-2 昼神名を除けば「阿智村版DMO」と同類の”主体・役割・求められる取組”となっています。 組織を作るのも良いですが、村民が共有できる体制とし(将来構想2027推進組織をDMOの下部組織として位置付け)、各主体の活動に対し、正しく評価、次年度への計画反映ができる仕組みを作ることが必要です。 ※評価を怠る為、何も活動しなくても済まされてしまう。 ※既存組織が動かないから、新しい組織を作る発想はやめるべき。 ※関係各所に関わる全ての人が役割を認識し、責務を果たす体質・体制・ひとづくりが必要。	A	進捗状況を確認、評価しつつ次年度以降の取組に繋げていく体制は必要と考えます。今後設置することとしている昼神温泉将来構想推進委員会(仮称)の運営に当たって留意してまいります。 なお、様々な主体に参加いただくことが前提となるため、その総括・調整機能は、事務局を村が担うこととし、「6-2」を修正しました。
177	6-2 将来構想推進の為に体制の構成メンバーに村民代表女性を複数入れて欲しいです。	D	昼神温泉将来構想推進委員会(仮称)の立ち上げに当たり、参考とさせていただきます。
178	6-2 「昼神温泉将来構想2027推進委員会」には村民の代表として女性の委員を複数入れてください。 家族であれ、グループであれ「旅」を計画する時は、女性が主導権を握ることが多いのではないのでしょうか。「楽しい旅」を発想し、「安全で心地よい旅」を企画したい女性の目線に寄り添うことが大切と思います。	D	昼神温泉将来構想推進委員会(仮称)の立ち上げに当たり、参考とさせていただきます。
179	6-2 当該組織の事務局は村に置き、村が将来の観光、将来の子どもたちに向けての責任を担うべきです。 30年先、50年先に「勝ち残れる昼神温泉」を作らねばなりません。 選挙で選ばれた付託者ら(村長、議員)の責任で予算を確保し、主体として行動せねば、他の温泉地に勝つことなどできません。 また、関係機関や地域住民など幅広く折衝が必要になります。観光局ではその責任を負えるレベルではありません。 観光局は、コンテンツ・サービスの企画・開発・提供に集中すべきです。関係者間の合意形成も村が直接行うべきです。	A	御意見の主旨を踏まえ、事務局は村が担うこととし、追記しました。
180	全般・その他 村内経済にとって観光は大きな位置を占め、中でも昼神温泉の役割は大きく、将来構想ができることをうれしく思いました。	D	いただいた評価を広く共通認識いただけるよう、本構想の内容の普及に努めてまいります。

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等) A: 主旨を構想に反映(一部反映を含む) B: 主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C: 主旨は既に記載済み D: その他	
181 全般・その他	<p>屋神温泉旅館組合が平成7年にまとめた「屋神温泉マスタープラン」が具現化しなかった経過、旅館事業者主体による温泉郷全体の一丸の取組が実現して来なかった経過を踏まえた上で、「リニア開通」のメリットを生かし、歴史の浅い屋神温泉が他との差別化を図り選ばれる温泉をどう創るかが問われていると思います。</p>	A	<p>御指摘の主旨を踏まえ、その経過を「はじめに及び第3章」に追記しました。</p>
182 全般・その他	<p>屋神観光の将来像は、屋神地域に止まらず、村全体の発展、さらには村の人口増に結びつくものでなければなりません。経済的不況や新型コロナウイルス感染症の蔓延などは直接的に観光分野に影響を及ぼします。観光産業のひ弱さを補完するためにも、地域循環型経済の深化が必要です。</p>	A	<p>屋神温泉も観光産業の宿命として過去の経済情勢や自然災害の影響を大きく受けてきたことは、「1-2、2-1」に記載したとおりです。さらに過去に経験のない全世界に及ぶ新型コロナウイルスを前に大きな変革が求められており、これに対する対応について「はじめに、1-2、2-2-2、4-IV、5-視点2・4、おわりに」に追記しました。</p>
183 全般・その他	<p>ユニバーサルデザイン、ジェンダー平等などを含むSDGs実現の仕組みづくりを推進し、「経済」「環境」「社会」のバランスの取れた村づくりにより、持続可能で多様性と包摂性のある社会を目指すことが重要です。</p>	C	<p>御意見の主旨については、「2-3-2」、「5-視点3・視点4・SDGsの取組」に課題や具体策を記載しているところです。</p>
184 全般・その他	<p>最も大切なのは経営の安定です。経営破綻を招かない中長期の戦略が各旅館に必要だと思います。金融機関の役割認識と実践、屋神温泉の地域経済、村づくりにおける役割の村民間の認識の高揚、住民による温泉の福祉健康利用の推進も必要です。経営者、村の本気度が金融機関を本気にさせると思います。投入する事業費の額も決め手になります。</p>	B	<p>御意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。</p>
185 全般・その他	<p>昔のような景気の良い時代ではなく、温泉内の施設での予算捻出は厳しいと思います。入湯税の使い方も検討していただきたいし国・県からの補助金について検討いただき、事業を前進させていただきたいです。</p>	B	<p>事業の推進のための財源については、本構想では踏み込んでいません。具体的計画を形にする段階で総合的な財源確保策も検討してまいります。</p>
186 全般・その他	<p>屋神温泉の改革については賛成しますし、見直しをする時期であると思います。但し、事業主体は、屋神の当事者なのか観光局なのかを明確にする必要があります。村が助成することは大事だと思いますが、主体になったり、完成後も村が抱えることは、村民の理解が得られないと考えます。</p>	D	<p>屋神温泉の将来像の実現には、関係する各主体が、それぞれの立場で役割を担い、一丸で取り組む必要があります。第6章に整理した役割を踏まえたそれぞれの対応が必要と考えます。</p>
187 全般・その他	<p>ホテル経営者の皆さんには、阿智村民になってもらうなど、もっと村民目線で経営を行ってほしいです。</p>	A	<p>村民のための屋神温泉という視点を「1-4」及び「5 視点1まちづくり」に追記しました。いただいた意見を参考に、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論を進めてまいります。</p>

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等)	
188 全般・その他	これらの内容で、金融機関がお金を貸してくれるとは思えません。村の本気度が見えなければ民間に対する融資はしないと思います。	B	金融機関をも当事者として巻き込んで進めていく必要があります。今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)に金融機関も参画いただくことも検討してまいります。
189 全般・その他	高く夢のある構想が描かれていますが、構想実現への具体策は4つの視点と5つの戦略で、村有施設等の機能の再整備(イメージ)の投資とソフト事業のみです。これでスローガンに近づくことができるでしょうか。	B	「おわりに」で触れているとおり、本構想に記載したことが全てだと考えてはなりません。現時点での認識不足や足りない施策もあると思います。本構想をたたき台として、今後、関係者の参画により設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)による具体策の議論が不可欠です。
190 全般・その他	屋神温泉に対する村民の理解が不足していると感じます。全村的な「屋神温泉を理解や応援する気運」が感じられない現状をどのように改善していくのが課題です。	A	屋神温泉の意義や役割については第1章に記載しているところですが、御意見を踏まえ、「1-3」の内容を拡充しました。また、他の御意見の中に、「村民のための屋神温泉」と視点が弱いとの指摘があり、「1-4」及び「5 視点1まちづくり」に追記しました。本構想の主旨を広く周知することで、村民の共通認識を図っていくことが重要と考えており、策定後は、シンポジウム等を開催し、村民理解の向上に努めてまいります。
191 全般・その他	今の屋神温泉の現状を脱却しなければいけないという理念や、開発の取り組み目的、それぞれの内容は理解できますが、具体案が抽象的で実現可能性が低いように思いました。特に、村民自身を担い手として明記するならば、検討委員会の答申書にある働き暮らす人々を満足させるために、村民生活の活性化に向けて具体的に何を、どのように貢献するのかを明記しないと、協力的な姿勢は生まれてこないと考えます。	B	具体案については抽象的な部分が多々あることはご指摘のとおりであり、その旨は「おわりに」にも触れたとおりです。更に詳細な内容については、関係者が集う中で議論を深める必要があると考えており、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)で進めてまいります。
192 全般・その他	実現するには地域住民の理解が必要です。現状は、「なぜ屋神温泉にばかり村のお金をつぎ込むのか、地域には何も還元されていない」との実感が多く、協力してくれる地域住民は限られるだろうと推測します。新型コロナウイルスの蔓延により、地域住民には「県外旅行者がコロナを持ち込む」という不安もあります。村民の安心・安全を守る姿勢や村民生活の活性化がない限り、村民の協力、まして観光客に対するホスピタリティが向上はするとは考えられません。屋神温泉のまちづくりによって、普段使う巡回バスがや中津川や長野へのバスの利便性が高まったり、屋神温泉自体が文化的発信地なり教育にも活用できるなど、村民目線の開発があればよいと思います。	A	屋神温泉の意義や役割については第1章に記載しているところですが、御意見を踏まえ、「1-3」の内容を拡充しました。また、他の御意見の中に、「村民のための屋神温泉」と視点が弱いとの指摘があり、「1-4」及び「5 視点1まちづくり」に追記しました。村民生活の活性化策等の御意見については、今後設置することとしている屋神温泉将来構想推進委員会(仮称)での議論に反映してまいります。策定後には、シンポジウムの開催など様々な機会を捉え、村民理解の向上に努めてまいります。

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等)	
		A: 主旨を構想に反映(一部反映を含む) B: 主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C: 主旨は既に記載済み D: その他	
193 全般・その他	<p>新型コロナウイルスが多大な影響をもたらしている今、この時期に新しいことをやる意義を、村民に説明する責任があります。そのためにも村民主体の計画でないと、理解は得られません。</p> <p>将来に渡って持続可能な村にする鍵を屋神温泉が握っているのなら、この機に、屋神温泉が村全体の発展のための教育や文化の発信地となるような村全体の存続をかけた地域改革を願います。</p> <p>観光としてだけでなく、村民が安心して暮らせ、子供に十分な教育を与えることができ、安全な老後を過ごせる自治体全体で注目されるような計画をお願いします。</p>	A	<p>屋神温泉の意義や役割については第1章に記載しているところですが、御意見を踏まえ、「1-3」の内容を拡充しました。また、他の御意見の中に、「村民のための屋神温泉」と視点が弱いとの指摘があり、「1-4」及び「5 視点1まちづくり」に追記しました。新型コロナウイルスの感染拡大に対しては全く新たな対応を迫るものですが、これにより本構想の意義が失われるものではないと考えます。</p> <p>策定後はシンポジウムの開催など様々な機会を捉え、村民理解の醸成に努めてまいります。</p> <p>なお、「阿智村全体の存続をかけた地域改革」などの御提言については、今後の総合計画や村政運営上の参考とさせていただきます。</p>
194 全般・その他	<p>世界を視野に入れ、外からのお客様を迎え、誇れる温泉とされていますが、全体的に村民にとっての温泉という視点が薄いのではないのでしょうか。</p>	A	<p>いただいた御意見の主旨を踏まえ、村民のための屋神温泉という視点を「1-4、5 視点1まちづくり」に追記しました。</p>
195 全般・その他	<p>村民にとっての健康、福祉、文化としての温泉、村民に愛され誇りの持てる温泉である必要があります。</p>	A	<p>いただいた御意見の主旨を踏まえ、村民のための屋神温泉という視点を「1-4、5 視点1まちづくり」に追記しました。</p> <p>また「6-1」には村民の担う役割や求められる対応についても整理しています。</p>
196 全般・その他	<p>この構想の中に、村民が見えません。村民に愛される屋神温泉という視点が欲しいです。</p>	A	<p>いただいた御意見の主旨を踏まえ、村民のための屋神温泉という視点を「1-4、5 視点1まちづくり」に追記しました。</p> <p>また「6-1」には村民の担う役割や求められる対応についても整理しています。</p>
197 全般・その他	<p>屋神温泉に関心のない住民があまりに多すぎます。地域の人をもっと取り込める施策が必要です。</p>	A	<p>屋神温泉の意義や役割については第1章に記載しているところですが、御意見を踏まえ、「1-3」の内容を拡充しました。また、村民のための屋神温泉という視点を「1-4」及び「5 視点1まちづくり」に追記しました。また「6-1」には村民の担う役割や求められる対応についても整理しています。</p> <p>今後、本構想の主旨を広く村民に理解いただくためのシンポジウム等も開催してまいります。</p>
198 全般・その他	<p>もう少し説明会を開催する等内容を説明することが必要ではないのでしょうか。</p> <p>役場に素案があるから取りに来いとか、インターネットから確認してくださいという上から目線ではなく、丁寧な説明が必要ではないのでしょうか？各部落に素案を回覧するなどももう少し配慮があってもいいと思います。</p>	D	<p>パブリックコメントに当たっては、様々な会議の場での説明や期間の延長等の対応をさせていただいたところです。</p> <p>本構想には、屋神温泉の原状と課題について広く知っていただく意味もあり、村民の皆様にも広く理解いただき共通認識を醸成していくことが重要と考えます。これで終了ではなく、今後もシンポジウム等を開催し、周知に努めてまいります。</p>

記載力所	意見等の要旨 (内容を要約して記載しています)	意見等への対応(回答・修正等)	
		A: 主旨を構想に反映(一部反映を含む) B: 主旨を構想策定後の推進組織等の議論に反映 C: 主旨は既に記載済み D: その他	
199 全般・その他	こんなに慌てて作成するのではなく、もっと慎重に行うべきではないでしょうか。住民理解がされているでしょうか。	D	本構想の必要性やその位置付けは、「はじめに」～「第3章」に記載したとおりです。リニア中央新幹線の開通を見据えると、残された時間は限られており、速やかな策定が必要と考えています。村民理解については、パブリックコメントの期間を延長の上、各種会議の場で説明に努めたところですが、今後もシンポジウム等を開催し、住民理解の促進を図ってまいります。
200 全般・その他	住民の考えをもっと入れて欲しい。	A	パブリックコメントを期間を延長して実施しました。お寄せいただいた御意見に基づき、追記・修正を行ったほか、今後設置することとしている神温泉将来構想推進委員会(仮称)における議論に反映してまいります。また、今後もシンポジウム等を開催し、住民の皆様の声をお聞きし、具体策に反映してまいります。
201 全般・その他	村は、70歳以上の高齢者に、鶴巻荘・湯ったりな昼神の無料入浴利用券を発行していますが、入浴の経費は事業者負担だと聞きました。この事実は村民に周知されておられません。村は、村民に対して嘘の行政をしているのでしょうか。	D	無料入浴の実施については、村民に隠すという意図はありません。従前から、施設運営者の皆様の御協力により成り立っている事業であり、施設の皆様に改めて感謝申し上げます。
202 全般・その他	阿智昼神観光局の記載について、この記載では、公の機関のように見えます。記載するのでしたら、(株)阿智昼神観光局と記載すべきではないでしょうか。	A	ご指摘を踏まえ修正しました。
203 全般・その他	カタカナ表記が多く解りにくいです。可能なものは、住民に解りやすい日本語で表記していただきたいです。言葉に流され実態、実体を見失ってしまう恐れがあります。	A	カタカナ語を全て言い換えることは難しいところですが、解りやすい語句の活用や説明を加える等の対応をしました。